

秘密基地

が



は

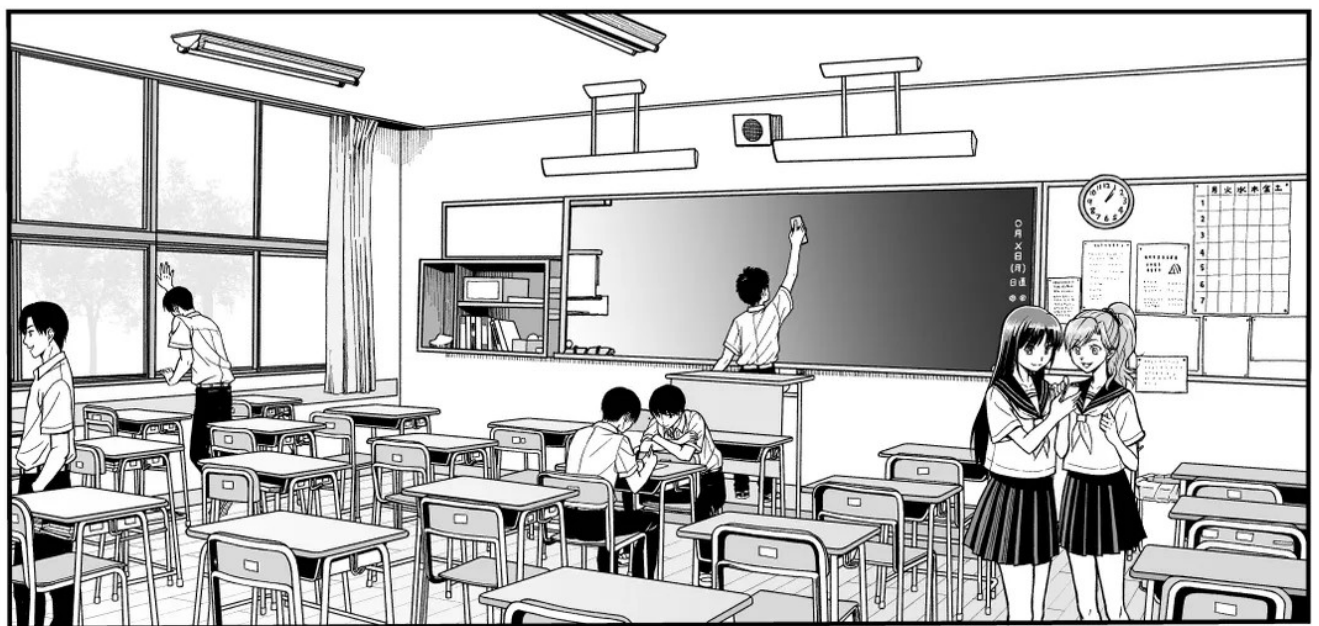
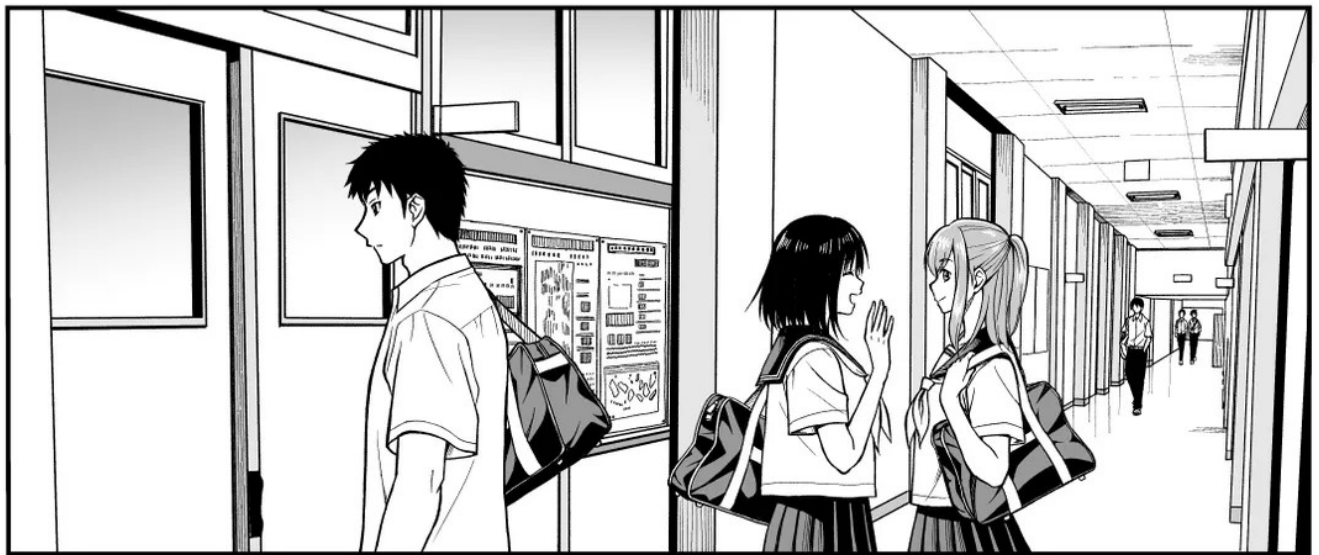
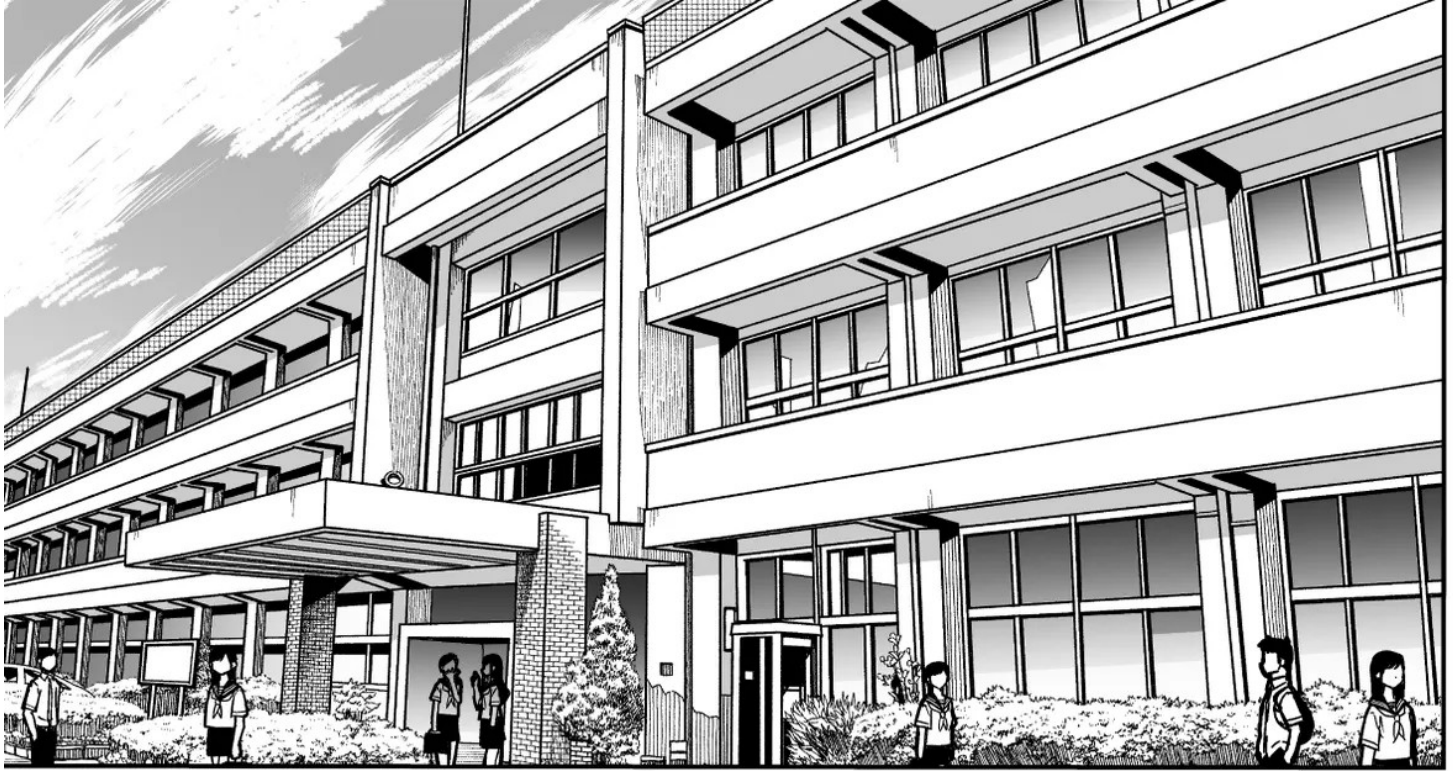
知ってるのは

クリスで



だけ。







まーた
学校で

センシティブ画像
見てるーッ!!

ダメな
ものは
ダメッ!!

…はい
はい…

…はあ…
また
委員長か…

「センシティブ」
って…

このレベルを
BANする
つもりかよ…





……
失礼
します……

……



蔵書の整理を
していたら

……
とんでもない
本を見つけて
しまったのよ
……

「とんでも
ない本」?

……



……あ……
佐藤くん……

なんだよ
委員長

……
こんな所に
呼び出して
……







「四十八手」って
何の事だか
わかってんの
かよ!?

それぐらい
わかってる!!



わよ……

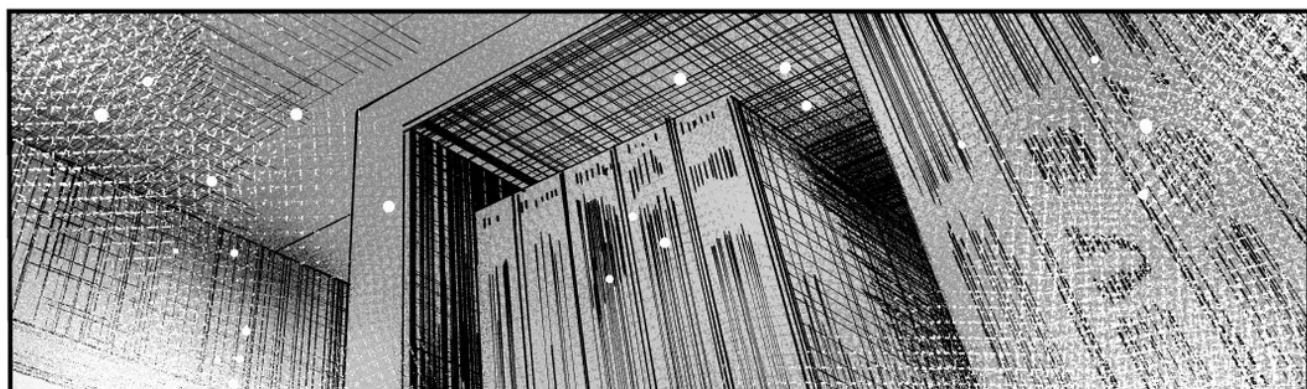
……わかつ
てる……

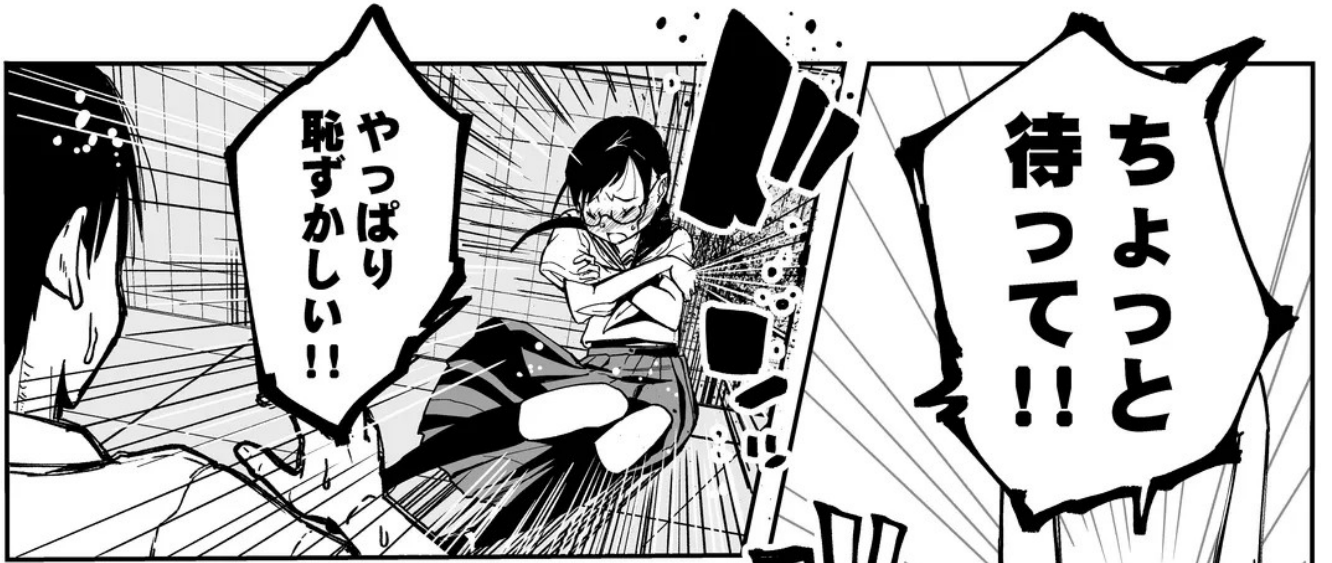
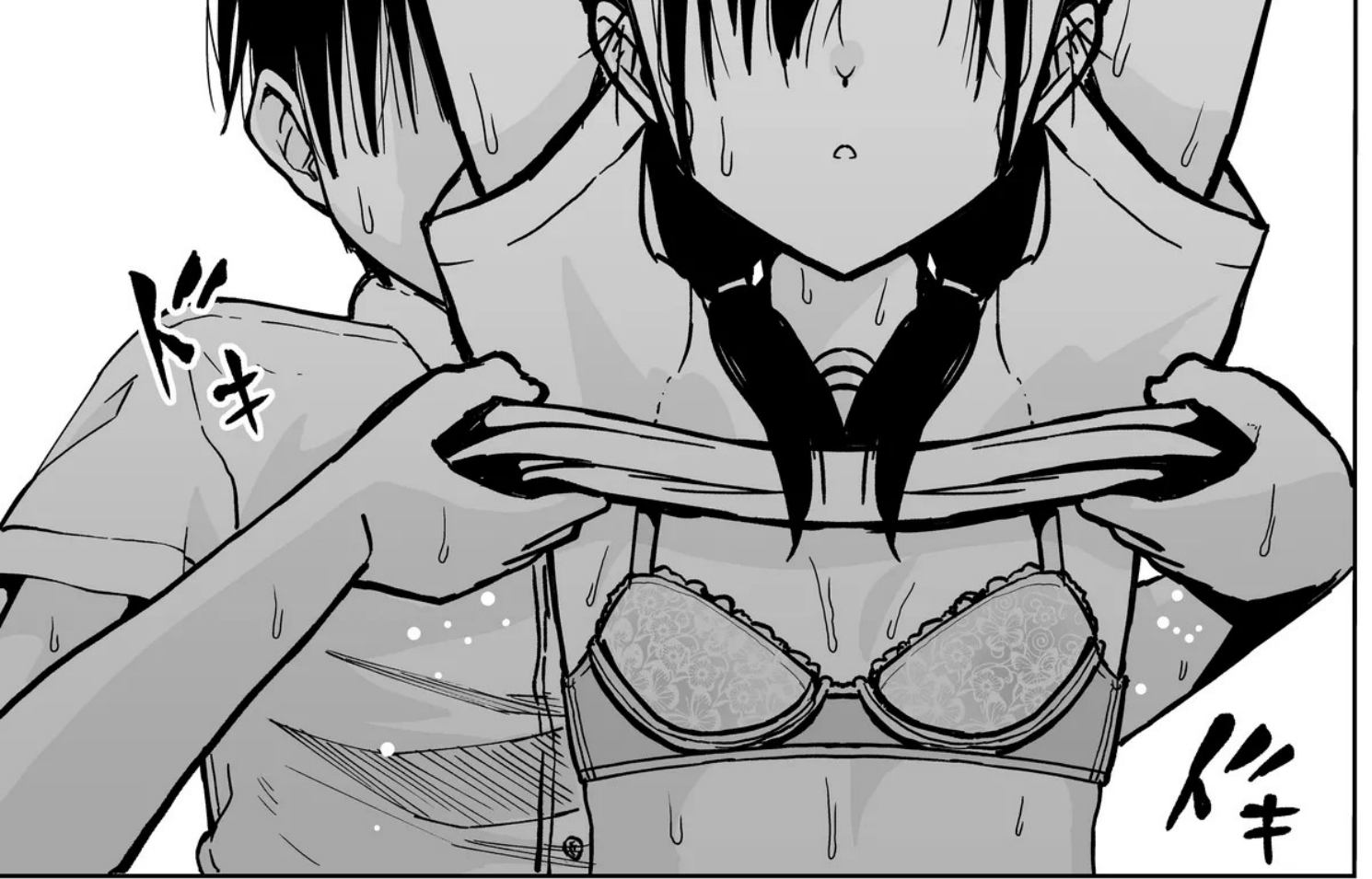


……だから

佐藤くん
お願いして
るんじゃ
ない……











かり くび
雁が首



これ!!

カリの首元を
丹念に舐め上げ

裏筋に舌を這わす

男性は悶絶必至



——って!
これ完全に
フロラじゃん!

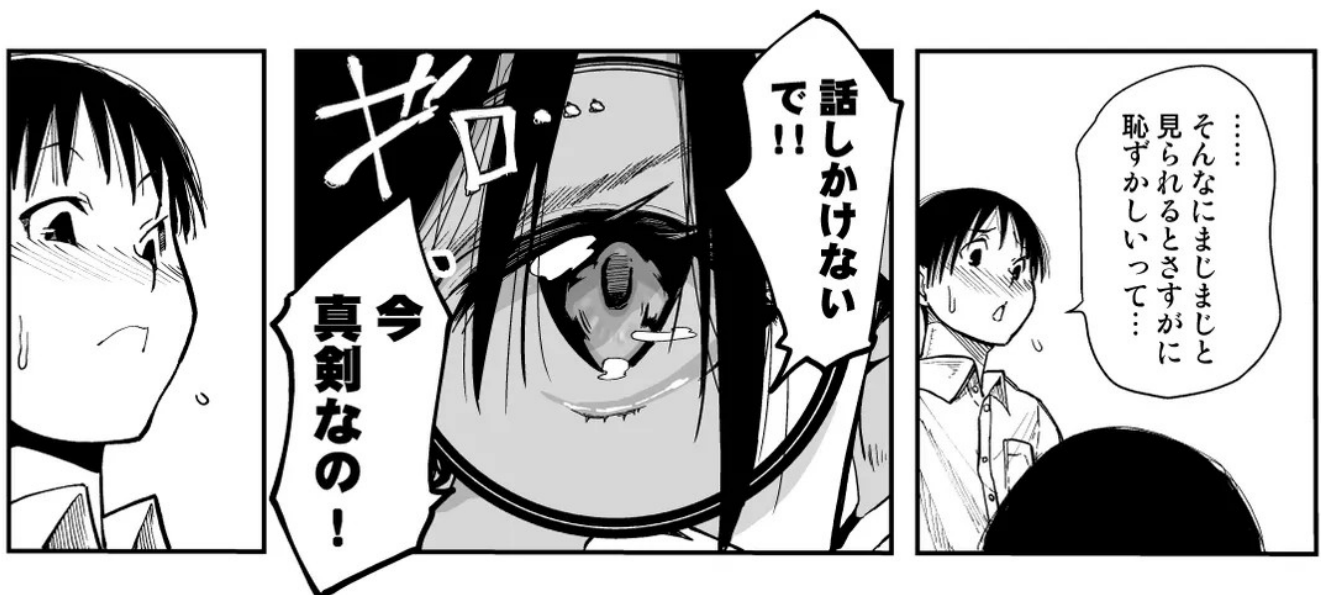
「男性は
悶絶必至」って
書いてあるし
やってみよう
よ!

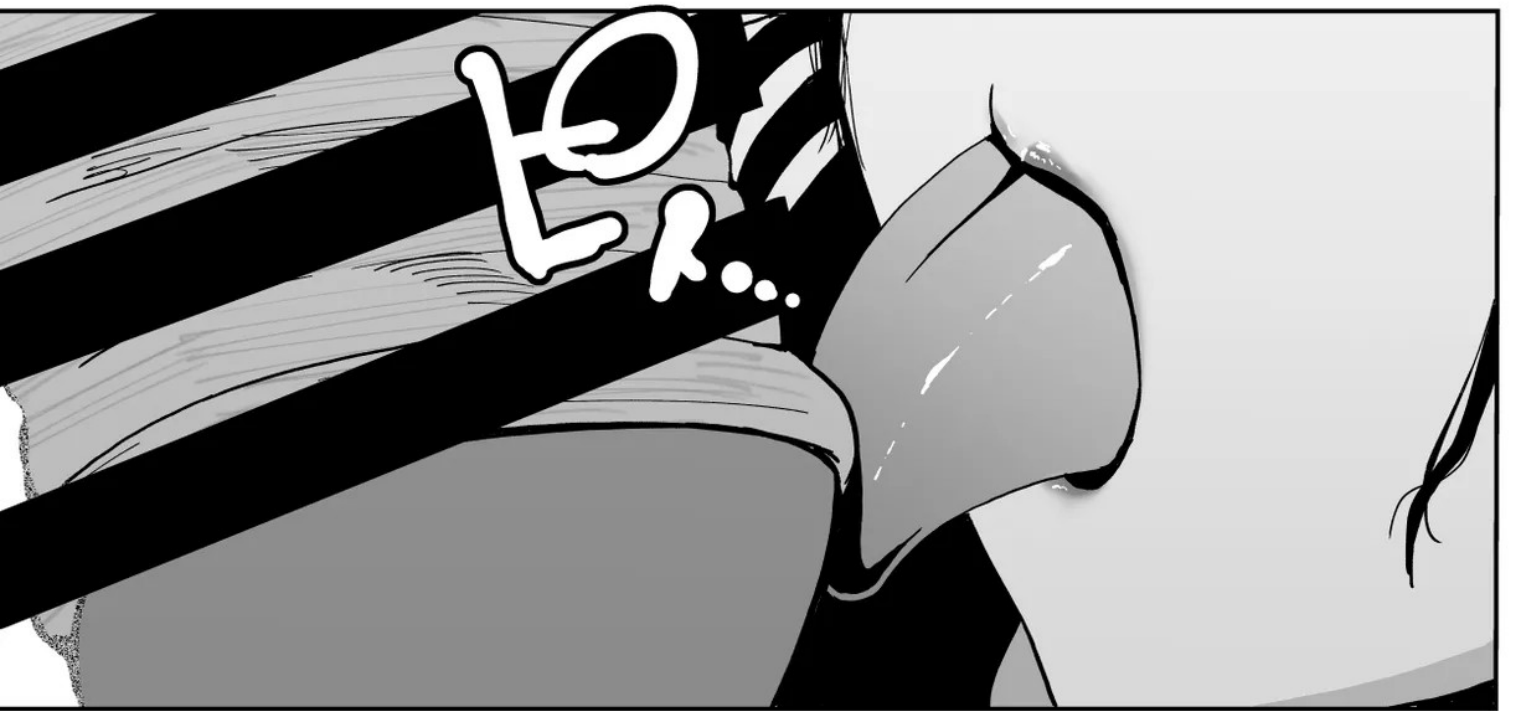


……
「雁が首」?

……えくと
「カリの首元を
丹念に舐め上げ

裏筋に
舌を這わす」
……









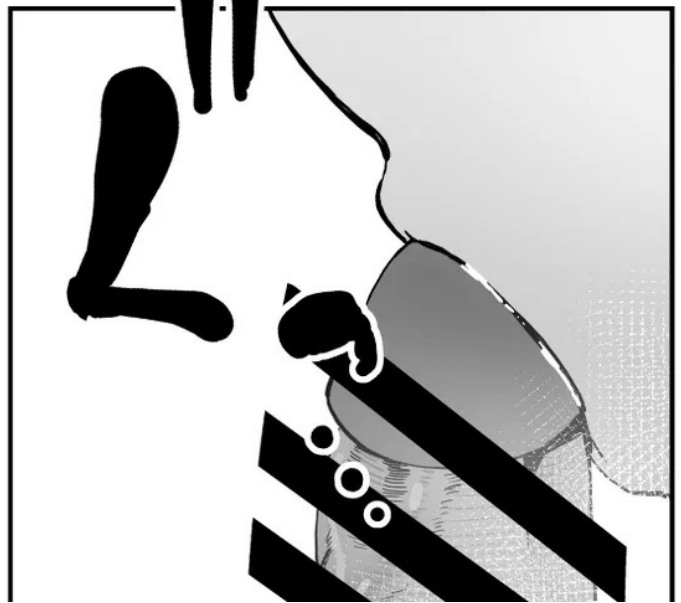
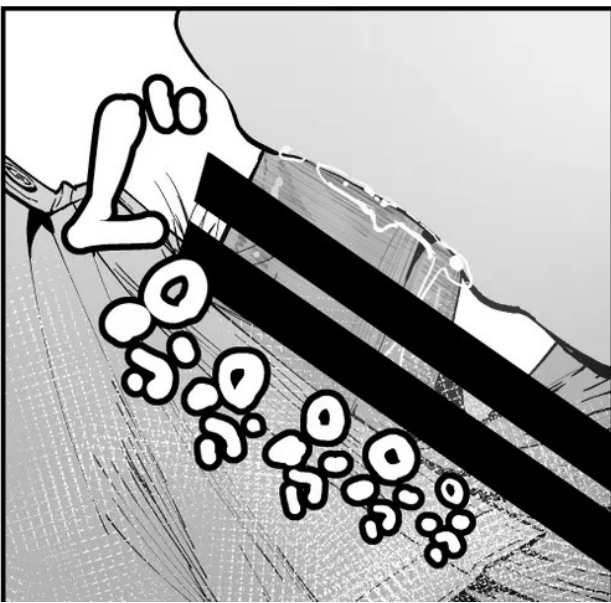
大っきく
なった!!

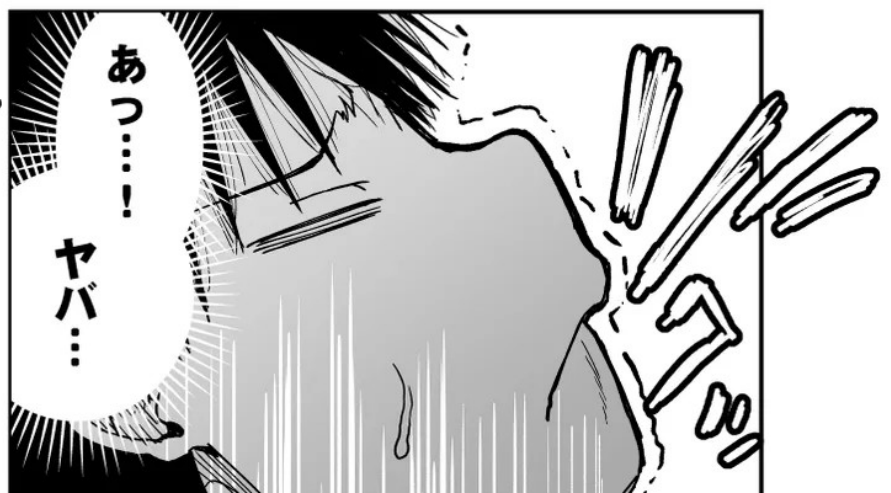


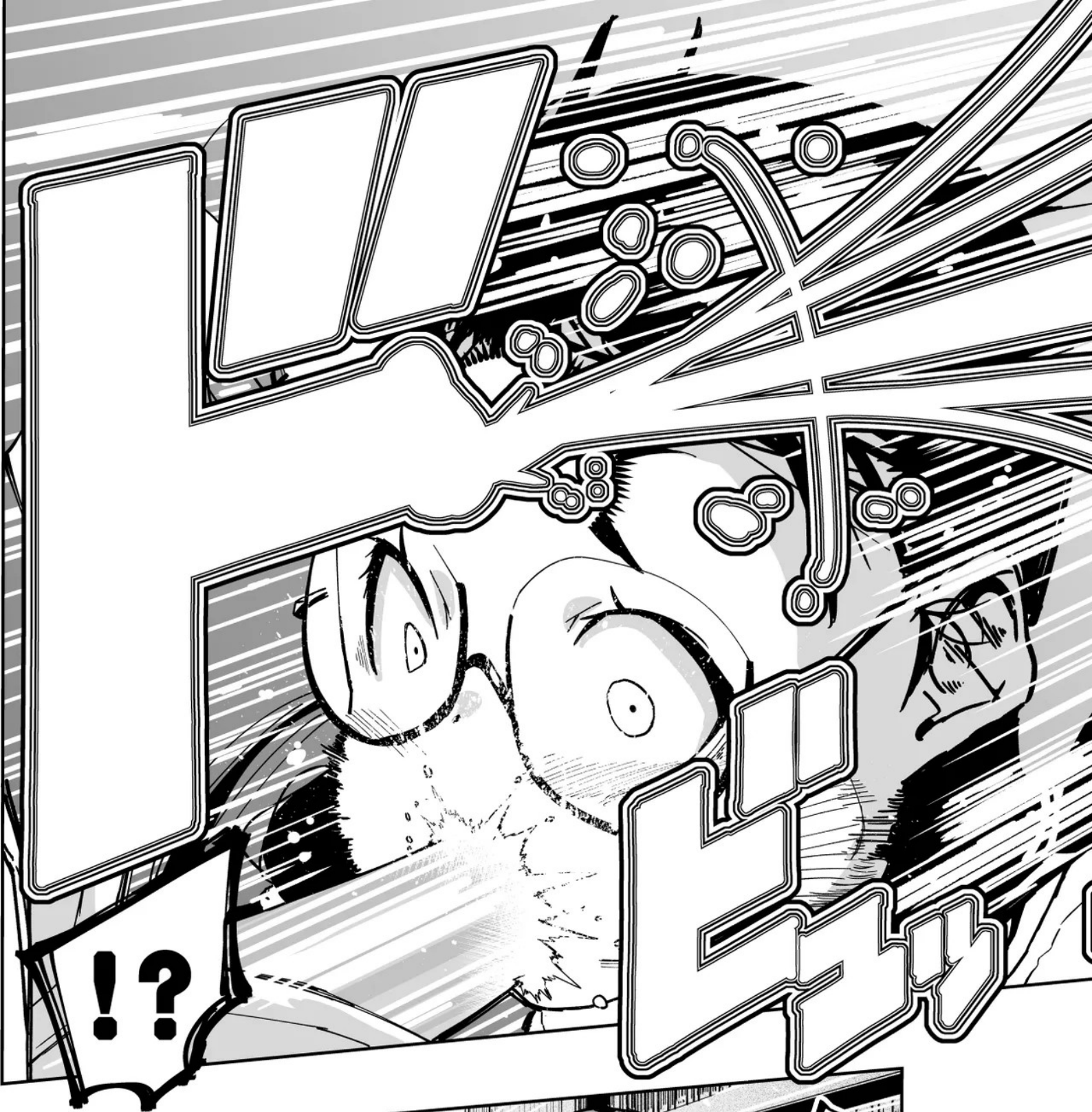
こんなに
たくましく
なるんだ...

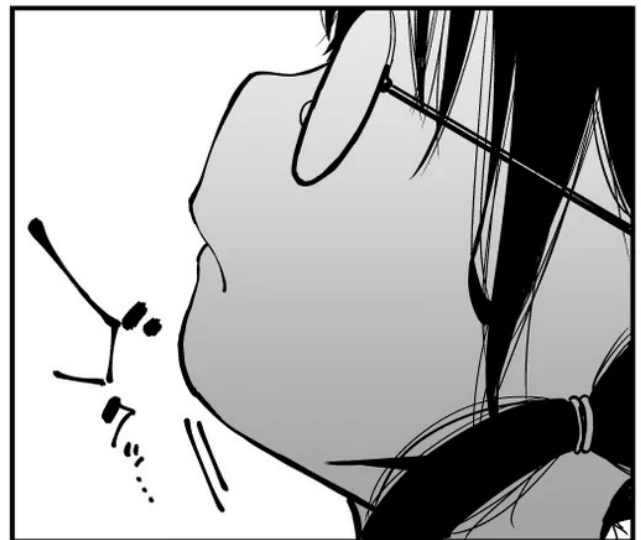


この
へこんでる所を
舌でなぞったら
どうかしら...?











………
多少の塩味と
苦み……

美味しいとは
言えないわね……

……でも……
キレイじゃ
ないわ……



………

じゃあ……



——で
舐められるのは
どんな感じ
だったの？

………
どんなって
言われても

説明が
難しい
よ……

あはは

自分で
確かめる
から

私のも
舐めて

いわしみず
石清水

岩から染み出す
清水を舐めとるが如く
女性の秘部より染み出る
蜜を舐めとる。



いわしみず
石清水

岩から染み出す
清水を舐めとるが如く
女性の秘部より染み出る
蜜を舐めとる。







~~~~ツ!

佐藤くんに  
私の大事なとこ  
真近くで見られ  
ちやつてる…!!



恥ずかしい!!

恥ずかしい  
よう〜ツ!!

— だけど —

# すっごく興奮する…♡

♡…♡

♡…♡

♡…♡

♡…♡

♡…♡

♡…♡

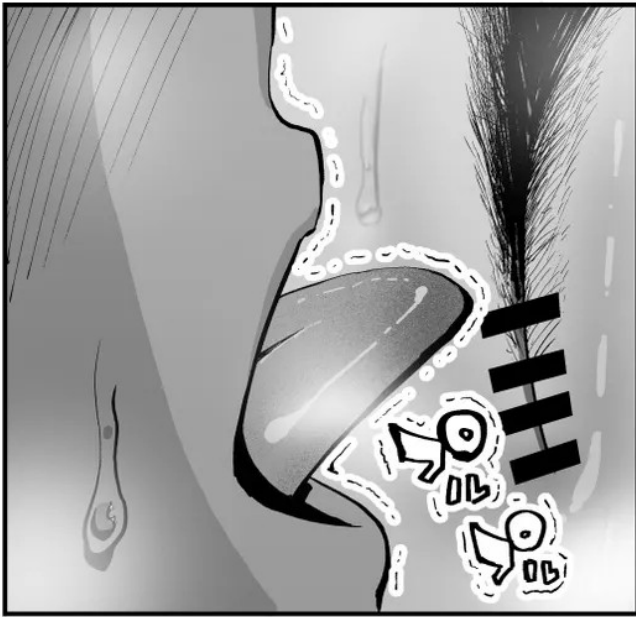
♡…♡

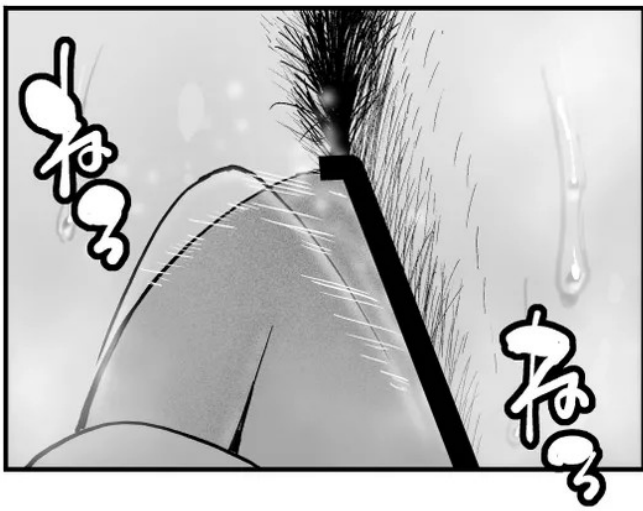
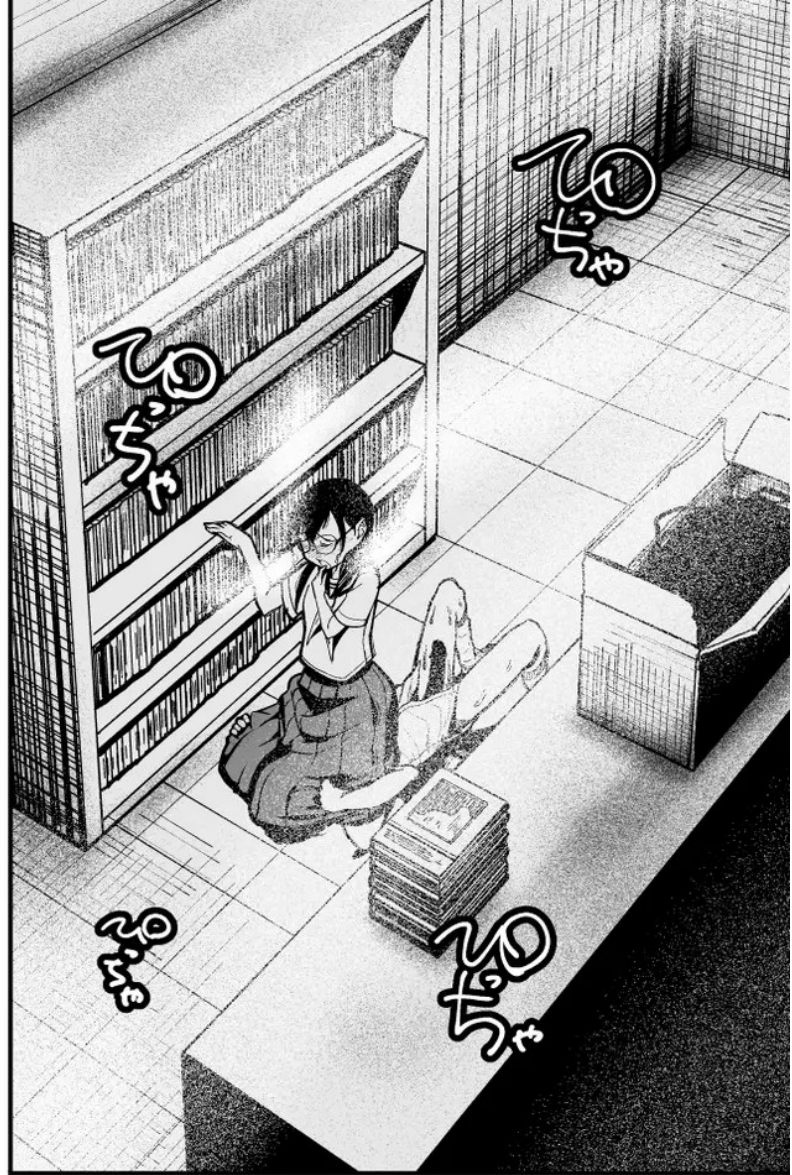
♡…♡

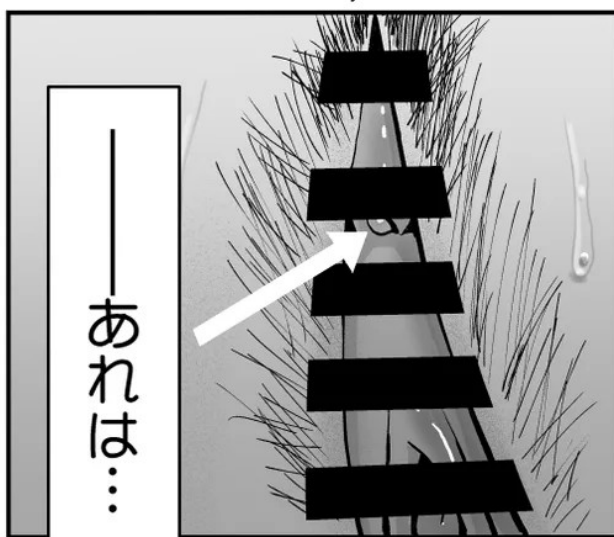
なんかこの恥ずかしさ

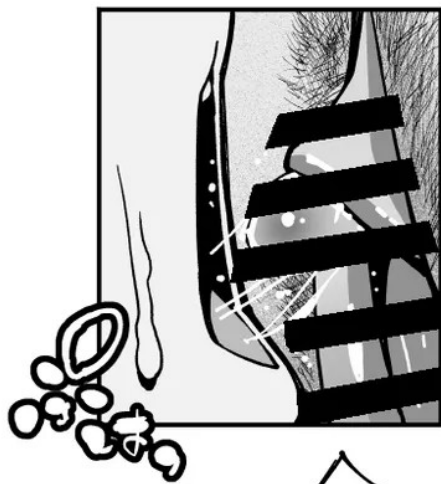
クセにならな…♡

♡…♡









さつきより  
大きくなっ  
てる!!

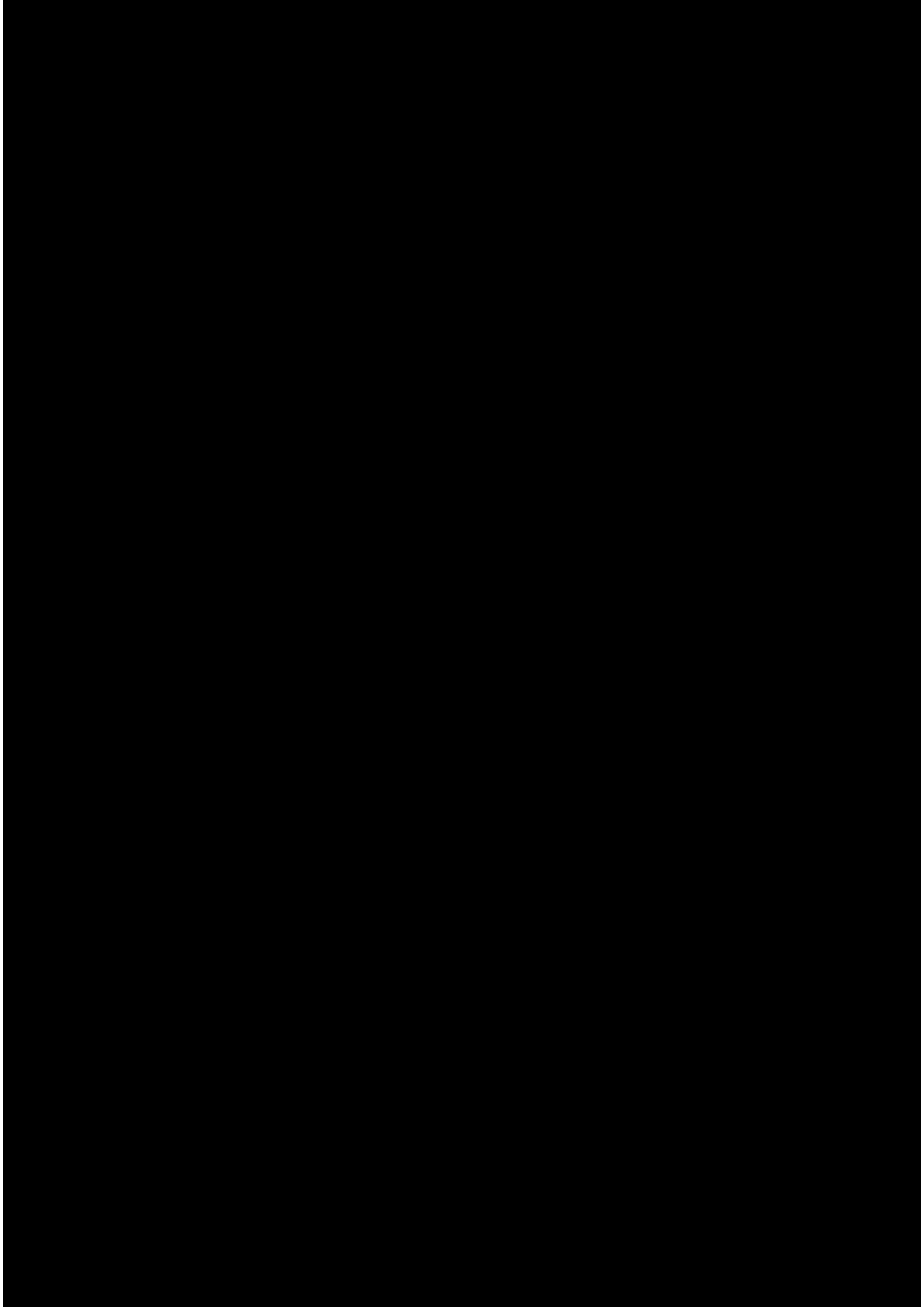
これって  
たしか…

こうなると  
超敏感に  
なるって  
ネットに  
書いて  
あったな…









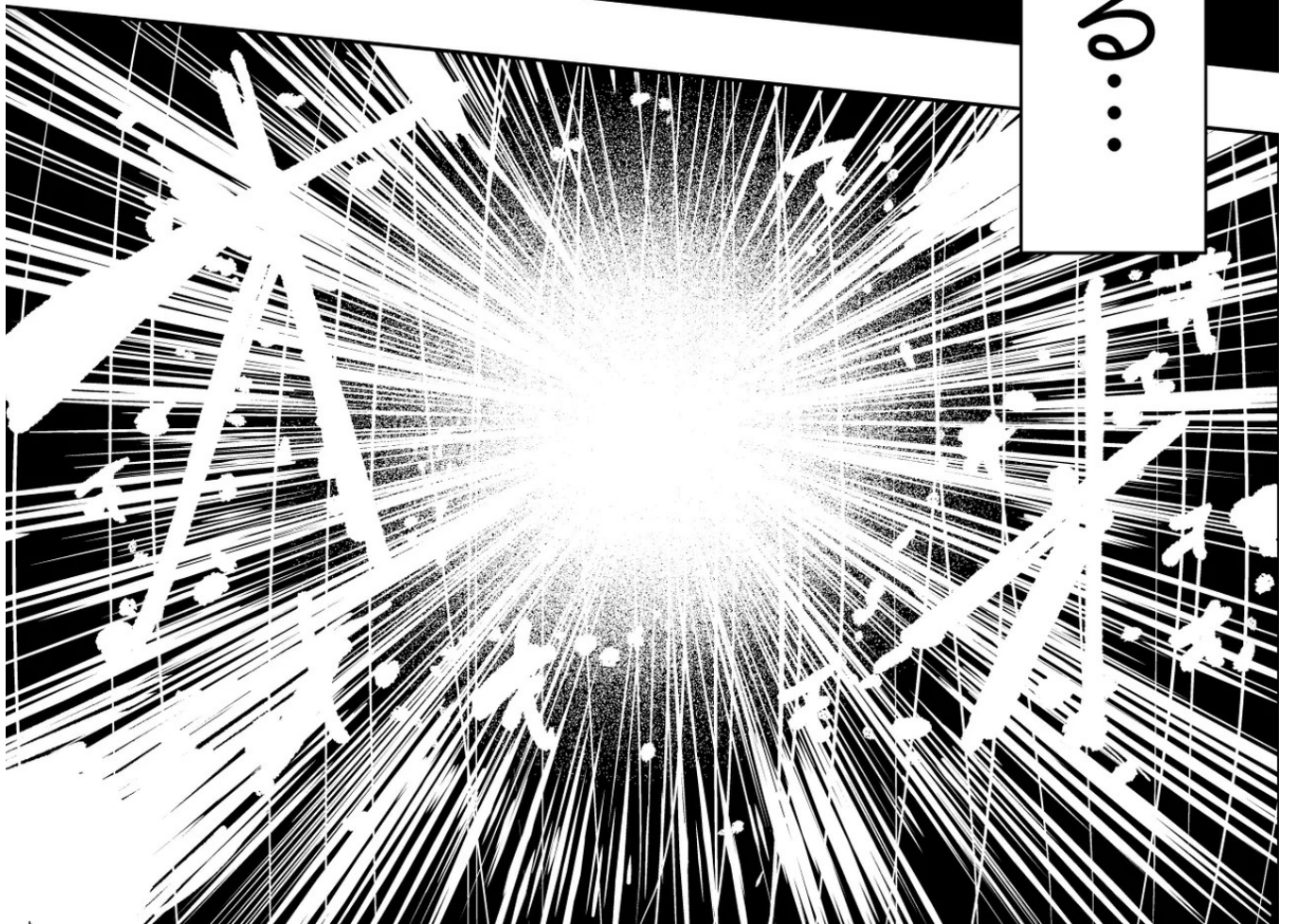
✕ニソ

あ

ニヨオオオオオ

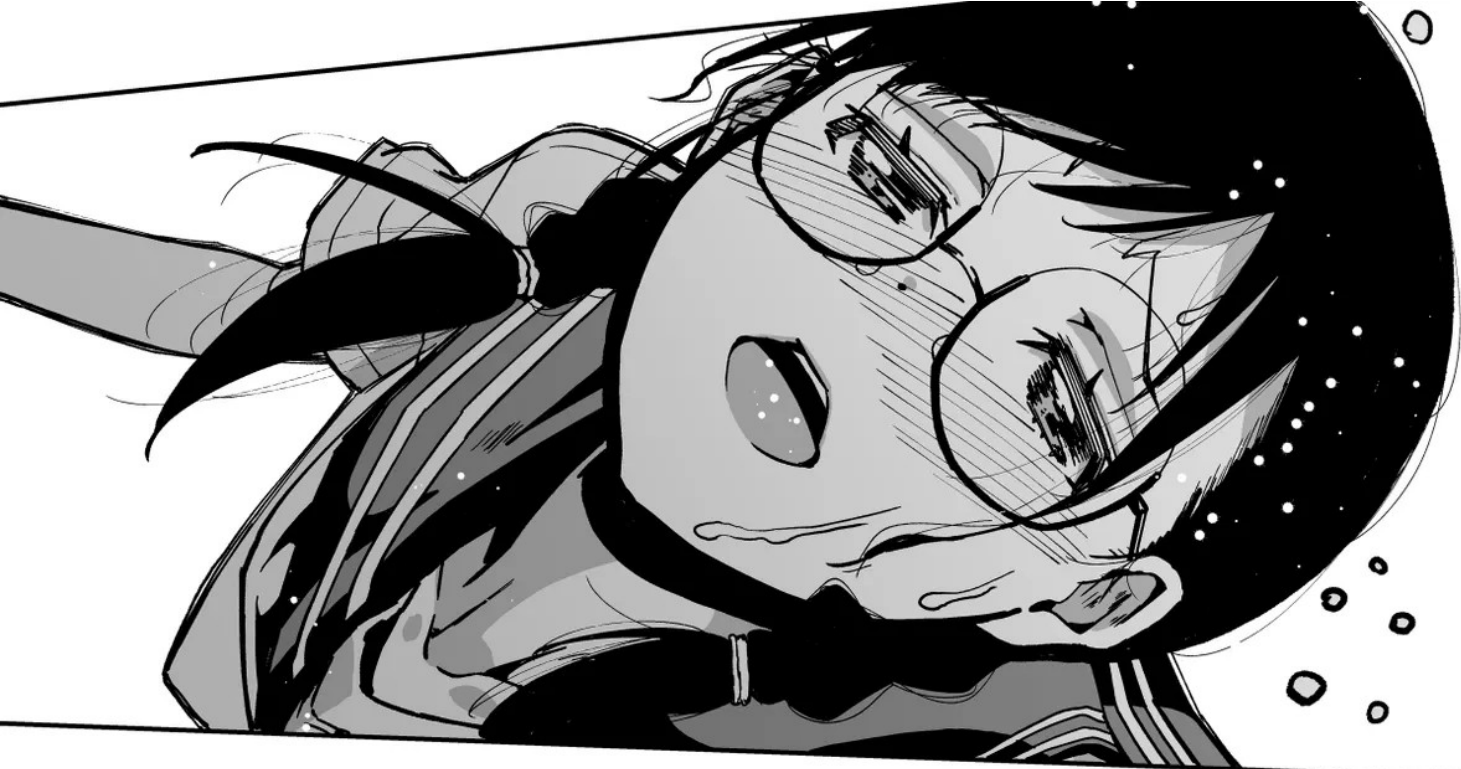
ニヨオオオオオ

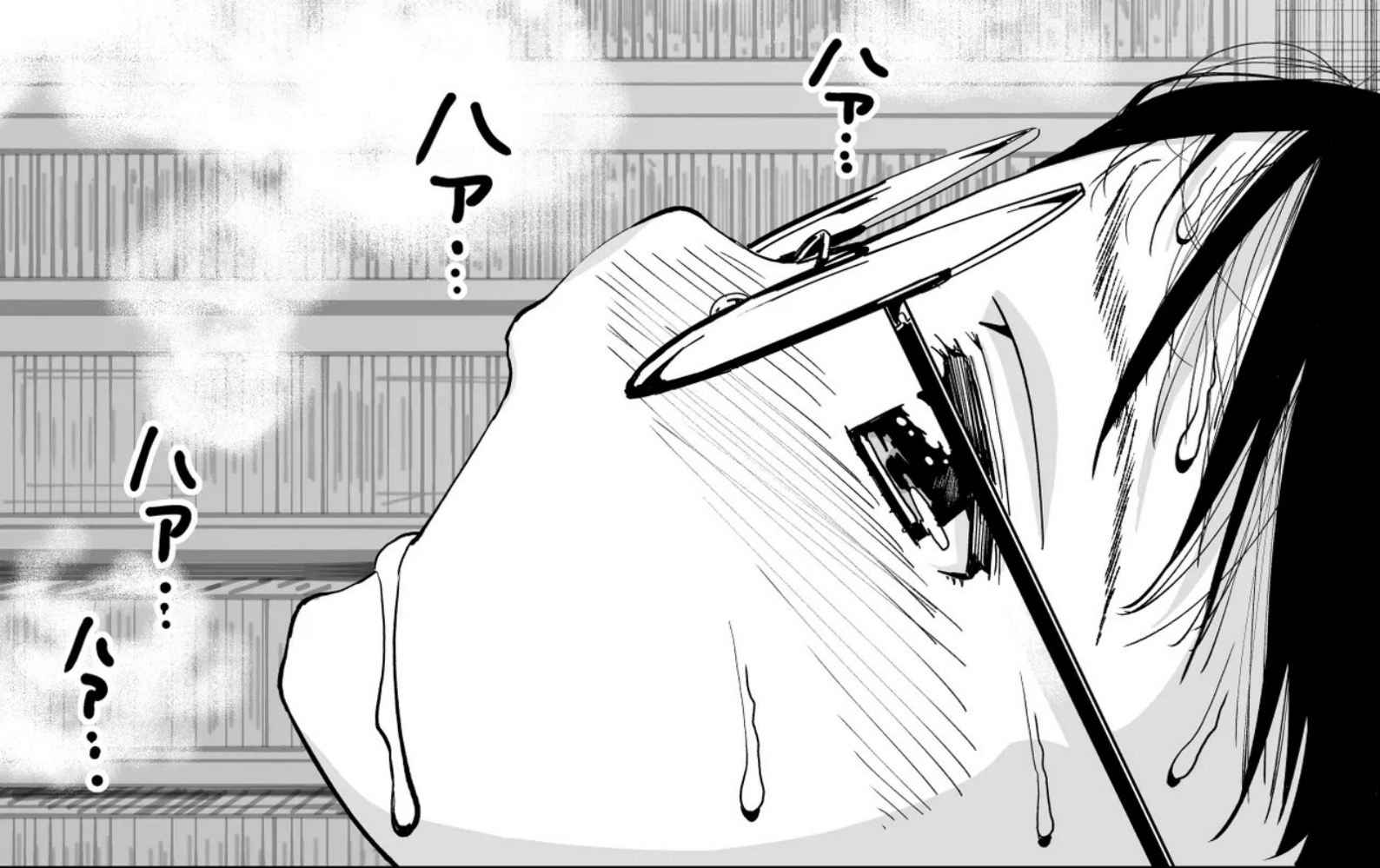
何が来る...









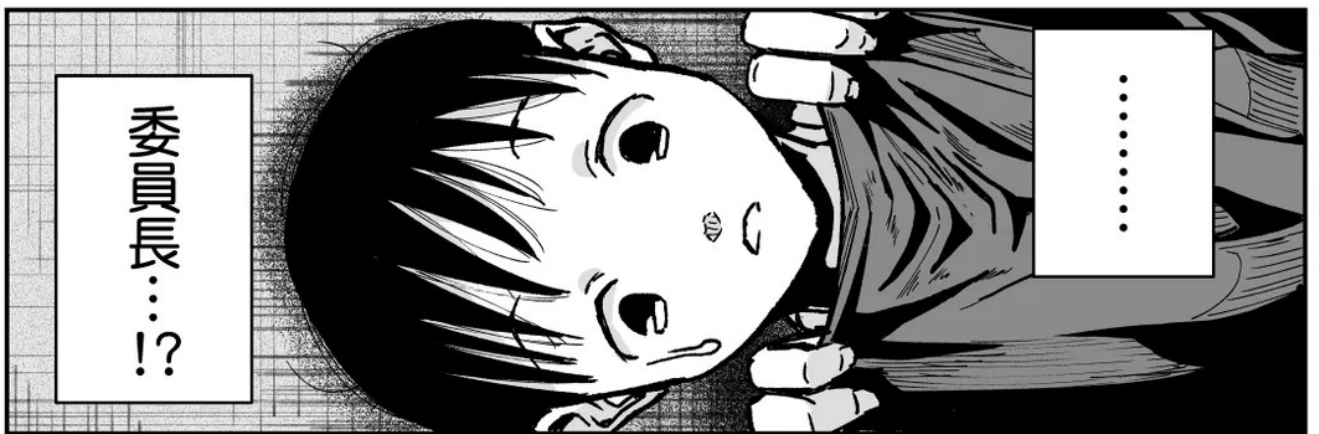






これが欲しい…  
これが欲しい…  
これが欲しい…

これが欲しい…



委員長…!?

…



…お願い…

…



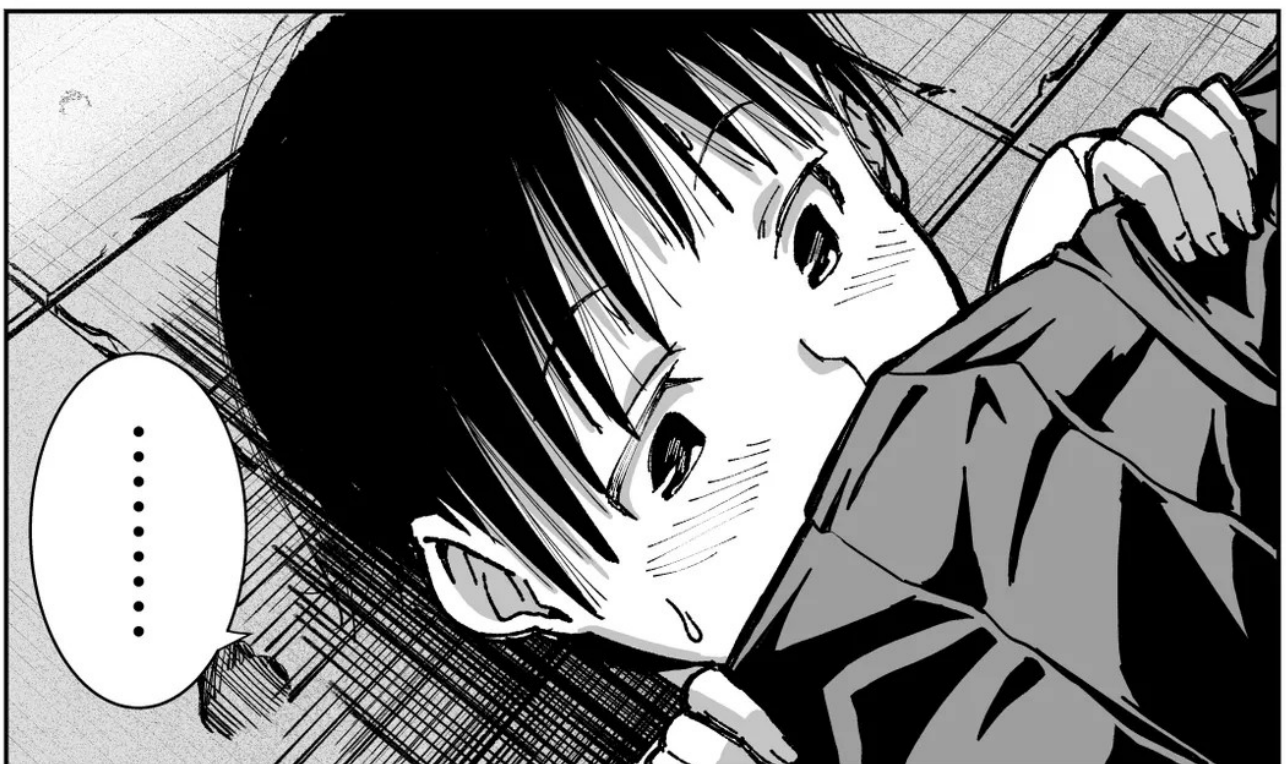
これを  
私の腔なか内に  
ちようだい…

アソコが  
ウズウズ  
して

かき回して  
欲しくて  
しかたない  
の…

はぁ…

はぁ…  
はぁ…



……



あの委員長がオシに懇願してる…

これが欲しい…

これが欲しい…

これが欲しい…

この

「委員長を支配してる感」

この「委員長を支配してる感」



めつちやゾクゾクする…

ゾクゾク



あった!!



…佐藤くん?



これだ!!



もっと委員長を従属させたい!!

ちよつとこの本見せて

…





身動きが  
とれない...!

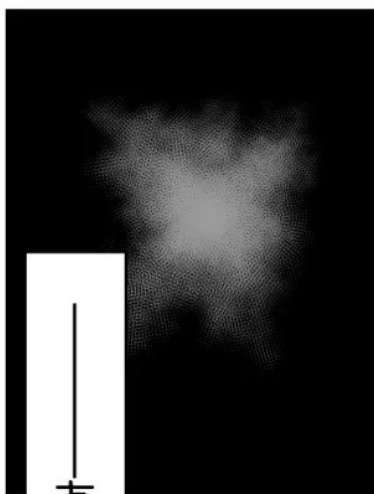
こんなの  
佐藤くんの  
されるがまま  
じゃない...

怖いよ...!



—でも...  
なんか...  
すっごい  
ドキドキ  
してる...

怖さもあるけど  
期待の方が  
大きいかも...♡



—あ...



...私...  
どうされ  
ちやうの  
...♡♡♡







眠っていた  
扉が——



私の中で...

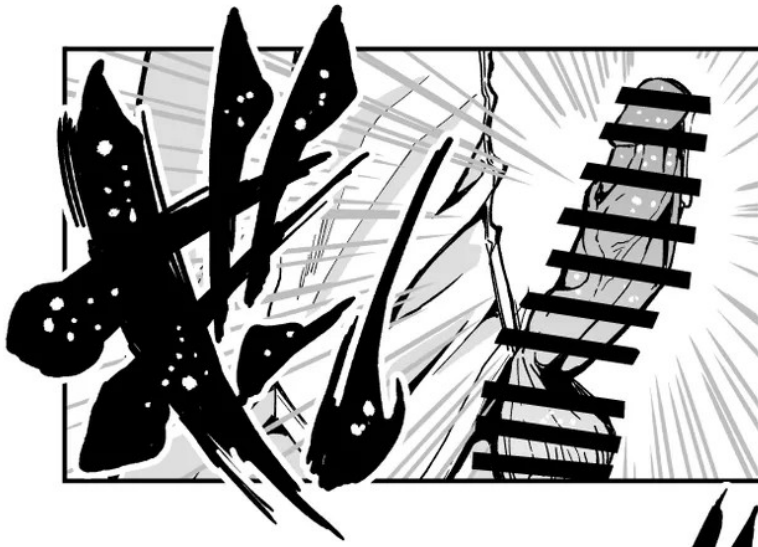


開いた——

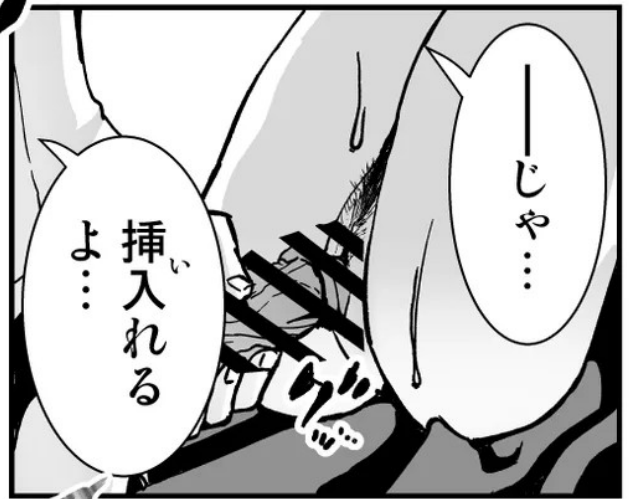




...



これ…  
委員長を  
好き放題でき  
るじゃん…



よ…  
挿入れる

—じゃ…









なっ!?

ドMの  
変態だね



委員長  
つつや...



なななに  
いきなり!?

だって  
そうじゃん?

四十八手の  
本を読んで  
ムラムラしたり

普通イヤがる  
緊縛プレイに  
興奮して  
挿入ただけで  
イっちゃったり...



変なプライド  
なんか捨てて  
認めちやいなよ?

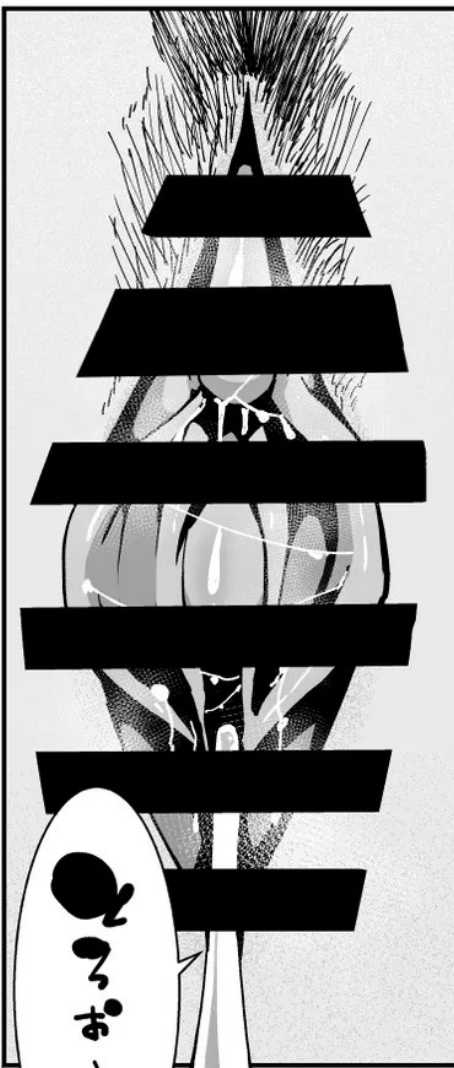
「私は  
変態の  
ドMです」

って.....

ホントは  
オレに隷属  
したいんで  
しょ？

ちやんと  
認めたら

もっと  
もーっと  
委員長を悦ば  
せてあげるよ



うろおー…

——わかりました…



私を…

佐藤くんのものにして  
ください…



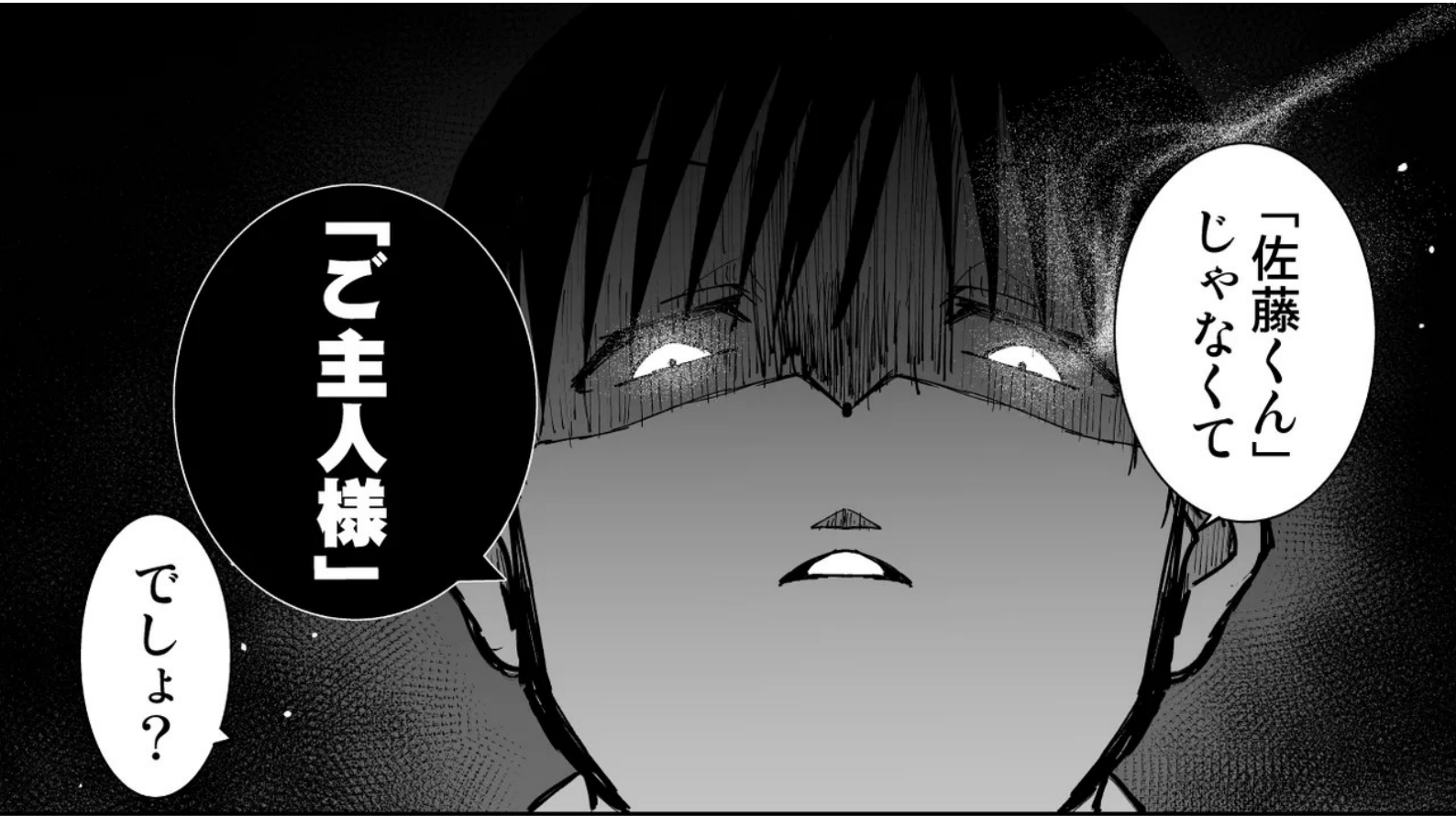
えっ!?

なんで!?



だめだね





「佐藤くん  
じゃなくて

「ご主人様」

でしょ？



……  
わかり  
ました……



……

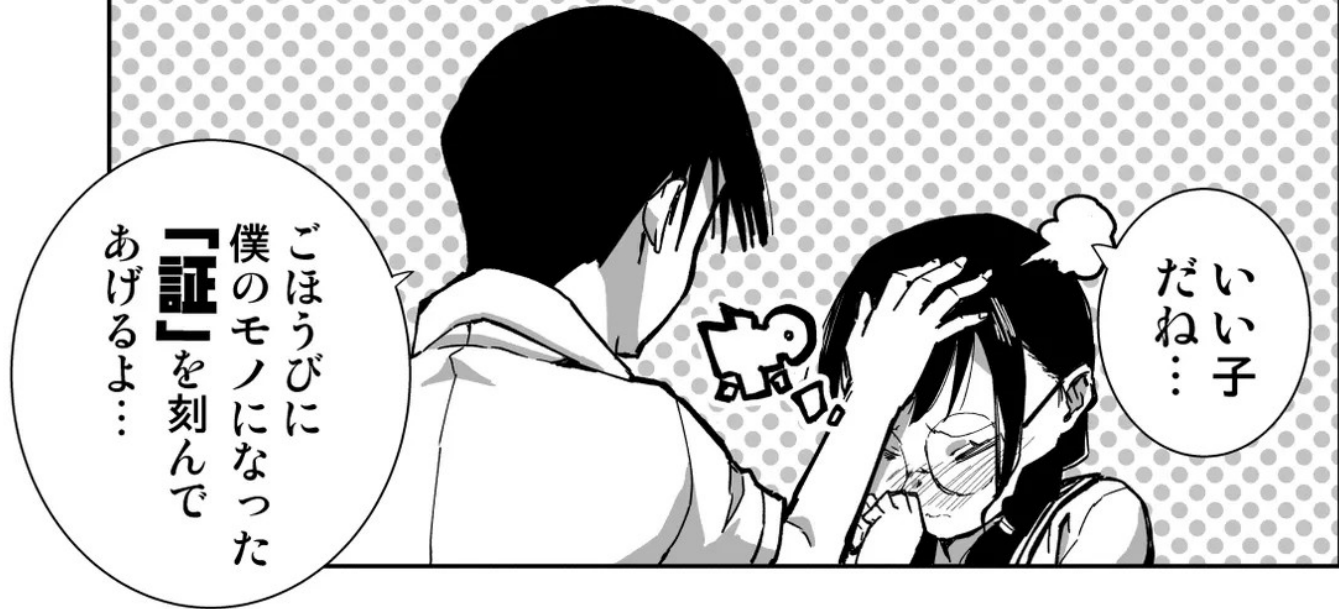


ゴウ  
ゴウ……



ご主人様……

ご……



ごほうびに  
僕のモノになった  
「証」を刻んで  
あげるよ…

だいい子  
ね…

んんん



んんん  
んんん  
んんん



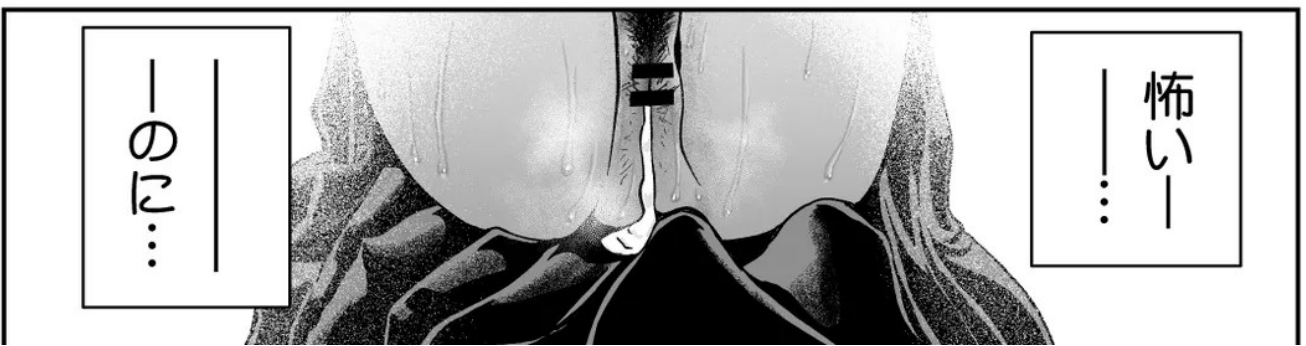
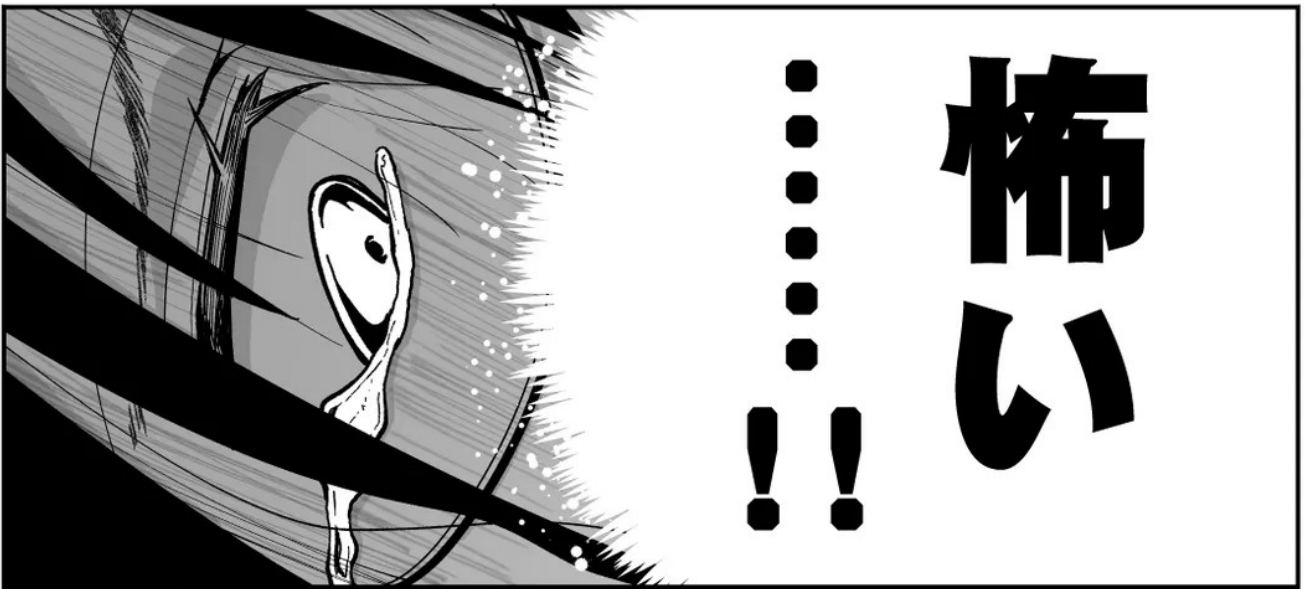
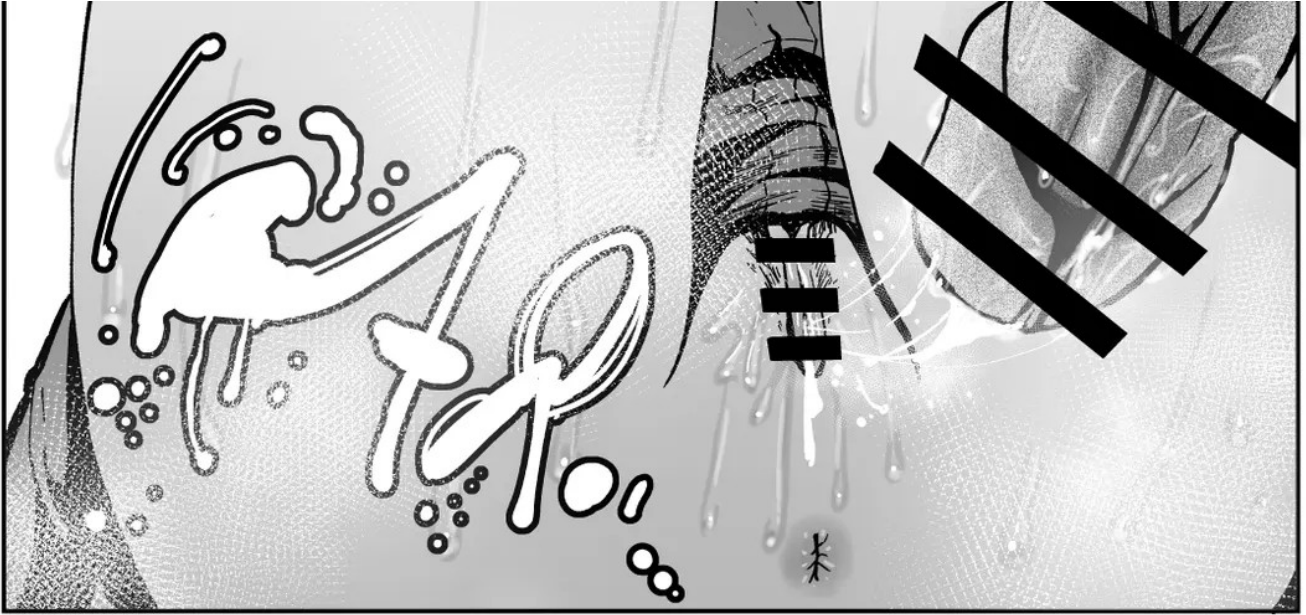
んんん  
んんん  
んんん





入ってくる……!  
お腹の中に  
熱いのがごんごん  
入ってくるよう〜ッ!!







私……



すっごく  
幸せな気分……



佐藤くんの  
ものに  
なれたんだ……





………  
それに  
しても…

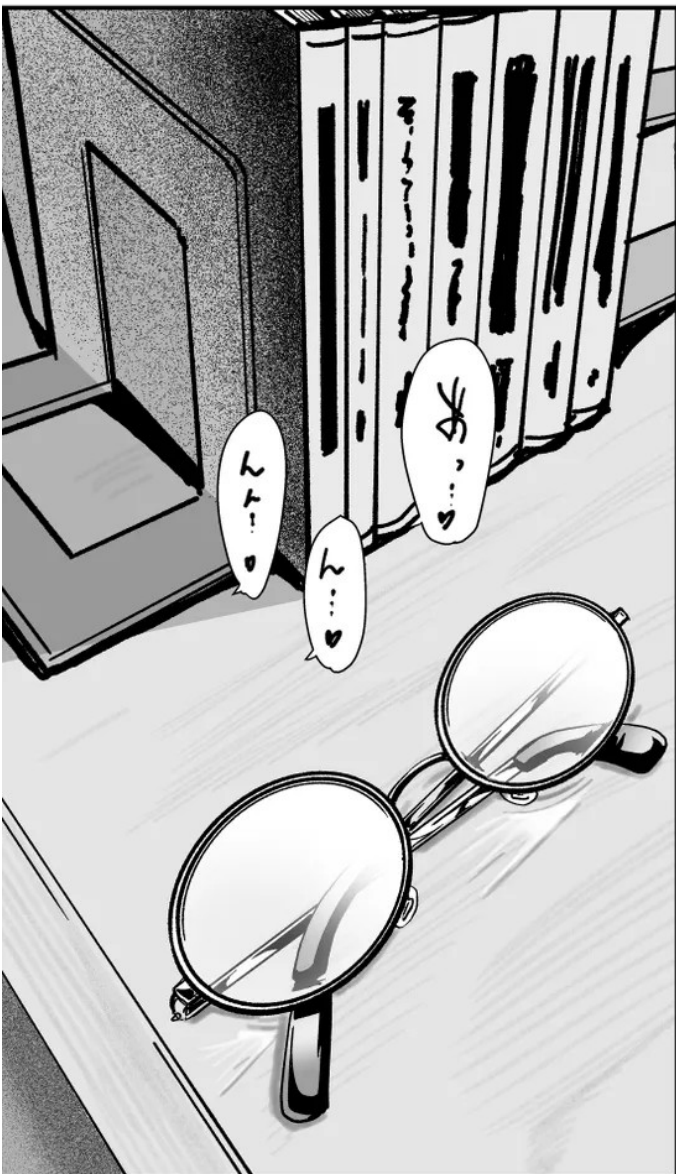
委員長が  
あんなに  
強い性欲を  
隠して  
いたなんて  
………



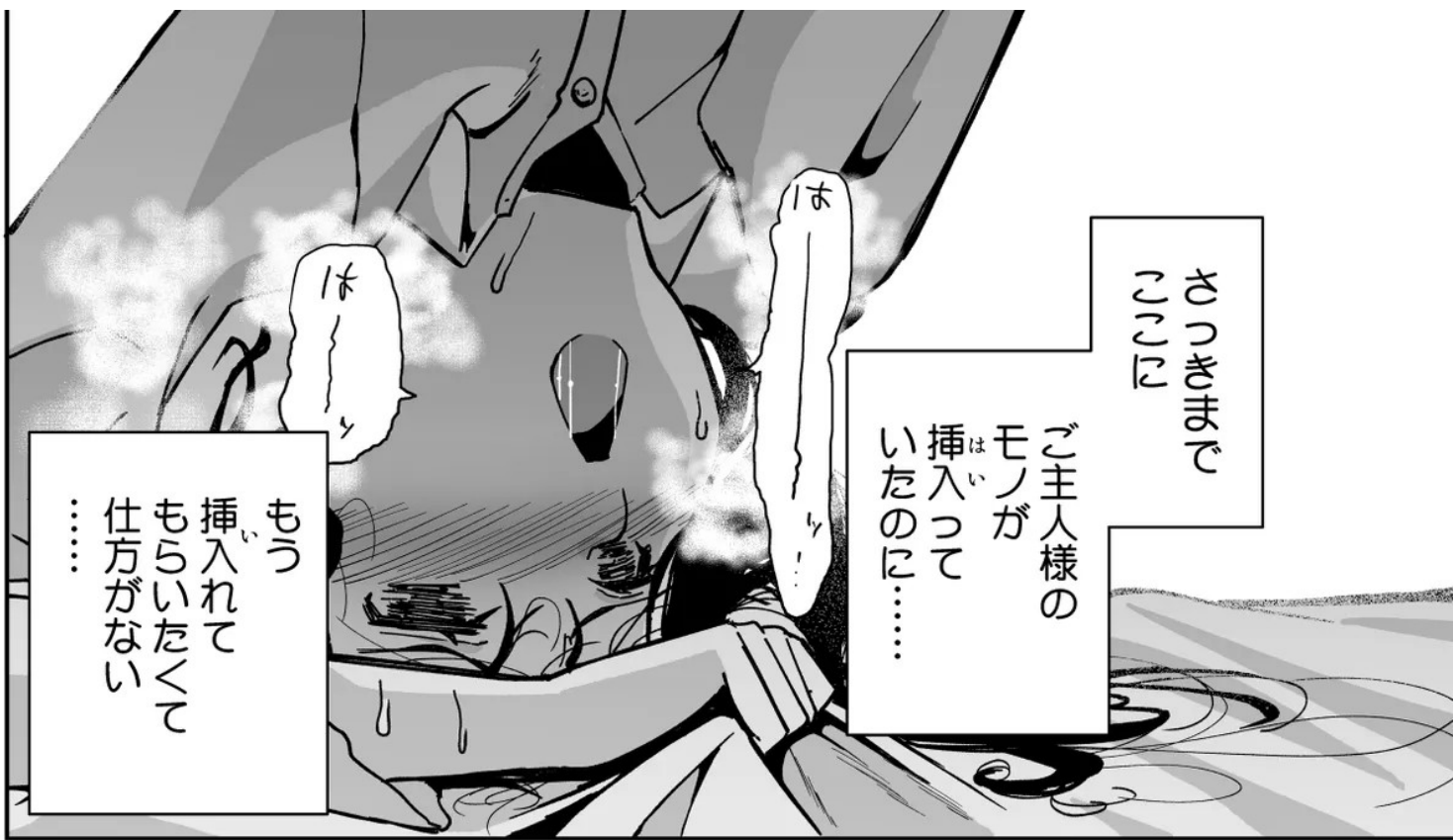
いや…  
「委員長だから  
マジメに見られ  
なきゃ」  
って意識が

性欲を  
発散できずに  
溜まりに溜まった  
って感じが…

それが今  
ダムが決壊して  
氾濫してるん  
だろっな…







さっきまで  
ここに

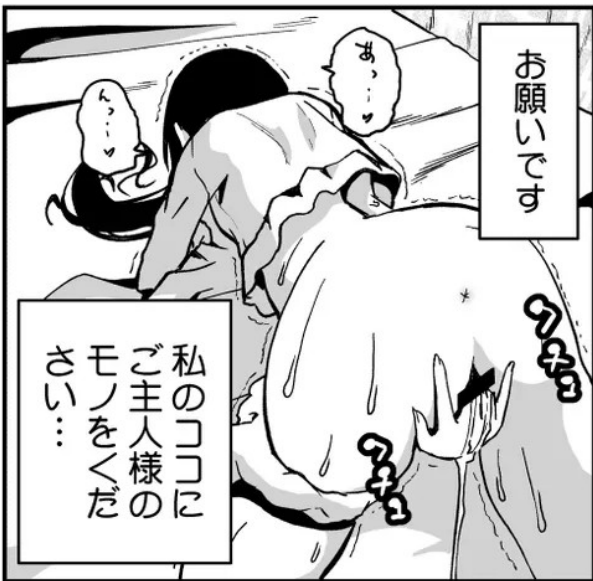
ご主人様の  
モノが  
はいて  
挿入して  
いたのに……

もう  
挿入して  
もらいたくて  
仕方がない  
……



お願い  
します……

お願い  
します……



お願いです

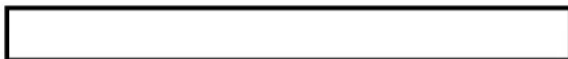
私のココに  
ご主人様の  
モノをくだ  
さい……



イクイクイク  
イクイクイク

あ~~~~~ッ!

※ニニニニニニニニ!!





センシティブ！  
センシティブ！  
センシティブ！  
ツッ！！



委員長って  
ガチで1ミリも  
エロい事に  
興味ねえんだ  
ろーなー…

ハア…

……



ホンツツトに  
男子って  
エッチな事で  
頭いっぱい  
なのね！！



あ…

そっか…

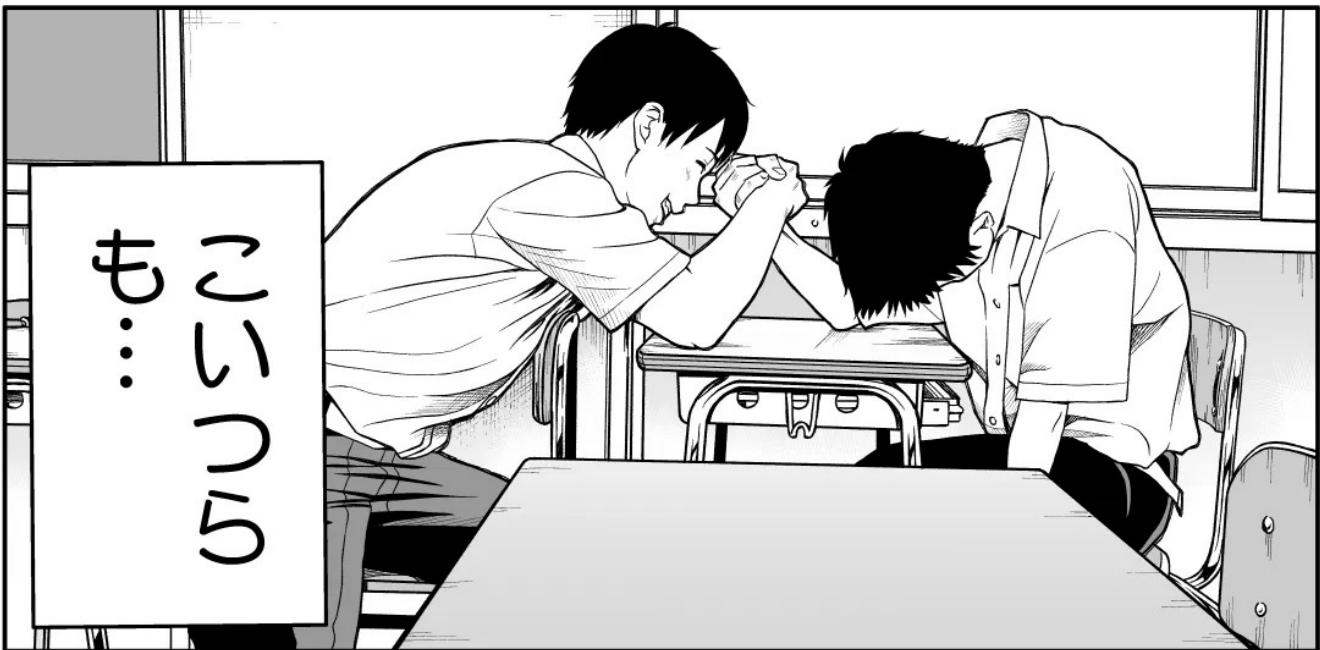




も…  
…こころ  
…いし  
…い



も…  
…こころ  
…いし  
…い



も…  
…こころ  
…いし  
…い



…そうだ…

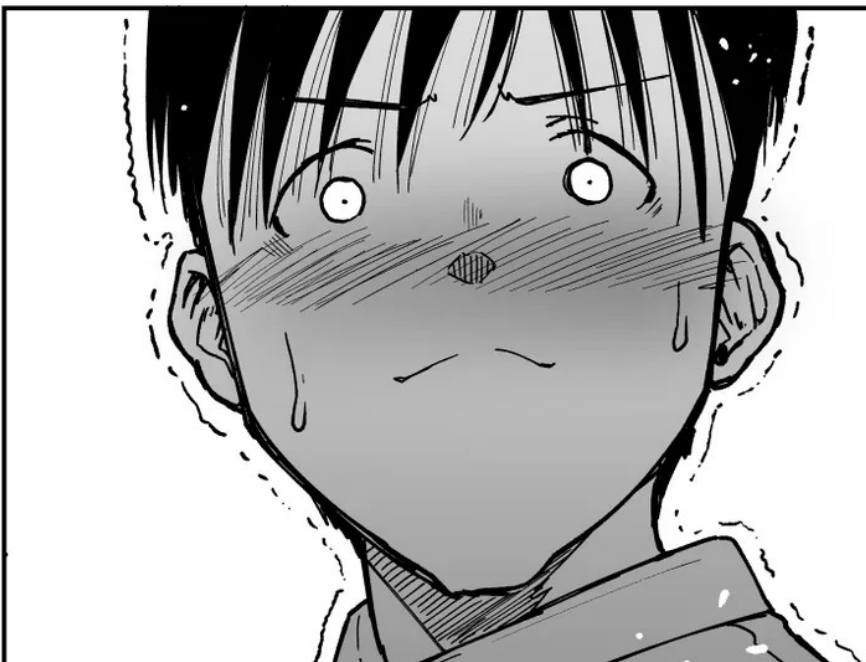
そうだよな…!



みんな  
委員長のこと

「エロい事なんて  
1ミリも興味がない  
カタブツ」と  
思ってたよな…

≡sensitive!!≡







恥ずかしい  
です……!!

外の人達に  
見られて  
しまいます……!!



「恥ずかしい」とか  
メツチャ草w

グシヨグシヨに  
アソコ濡らし  
ながら  
何言ってるの

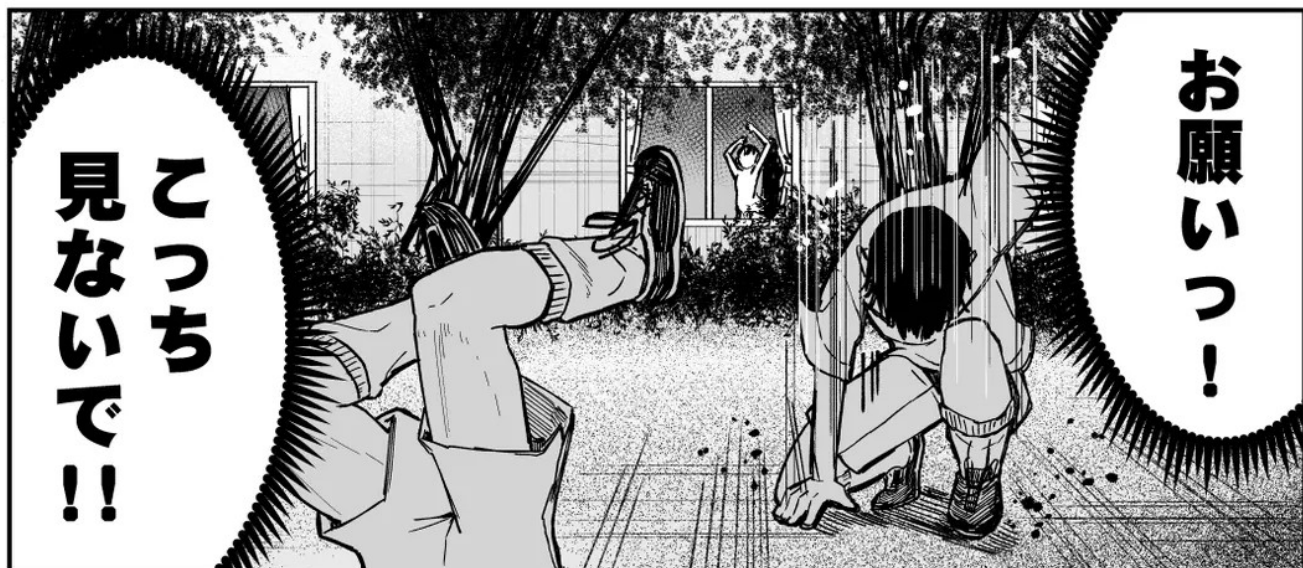
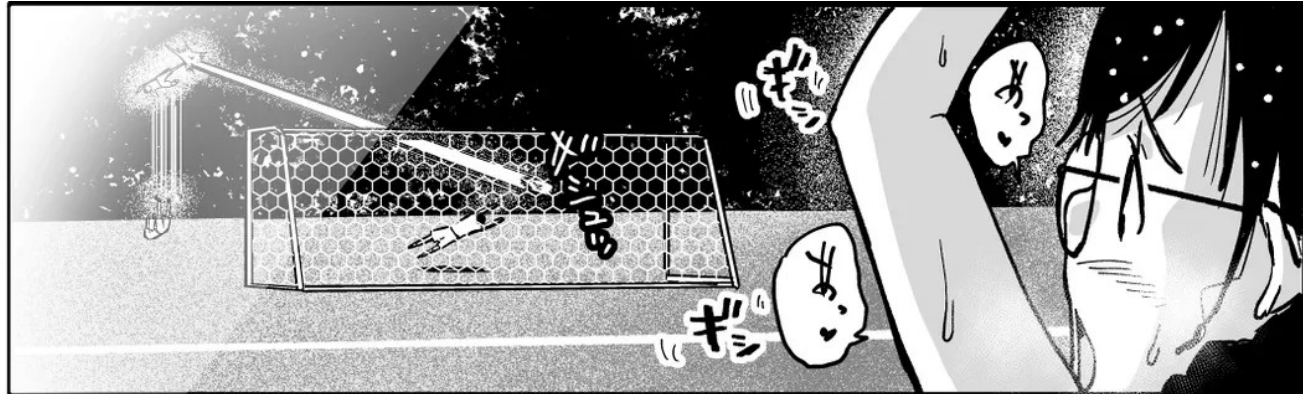
ホントは  
興奮してる  
くせに……

委員長って  
ガチ変態の  
クソドM  
だよな……



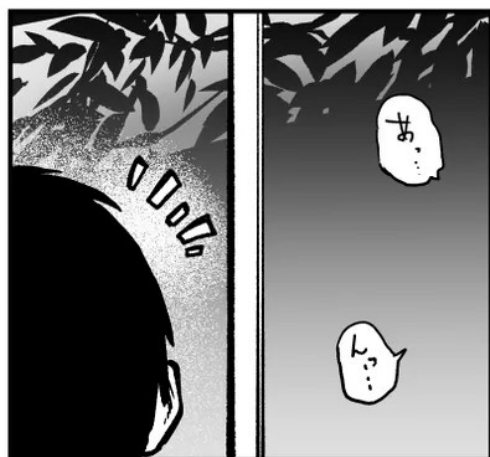
じゃ  
やめる？

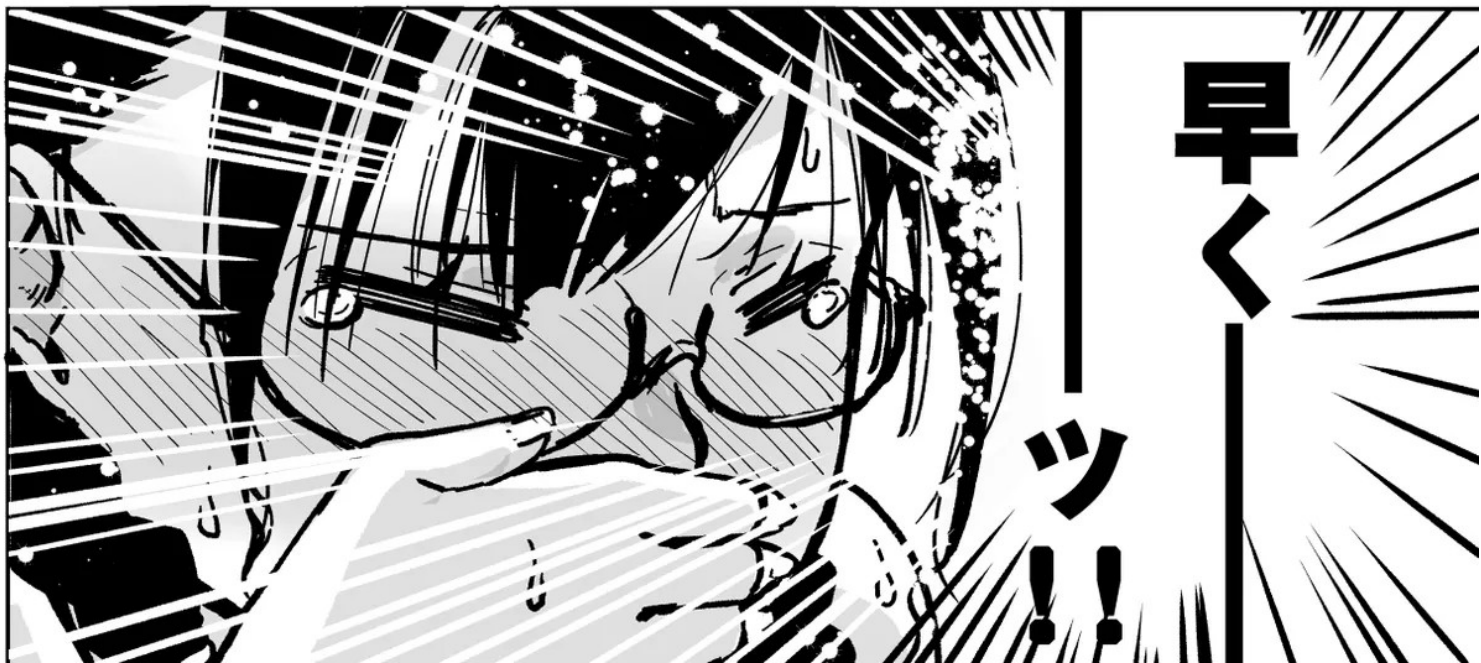
……  
そっ……  
それは……

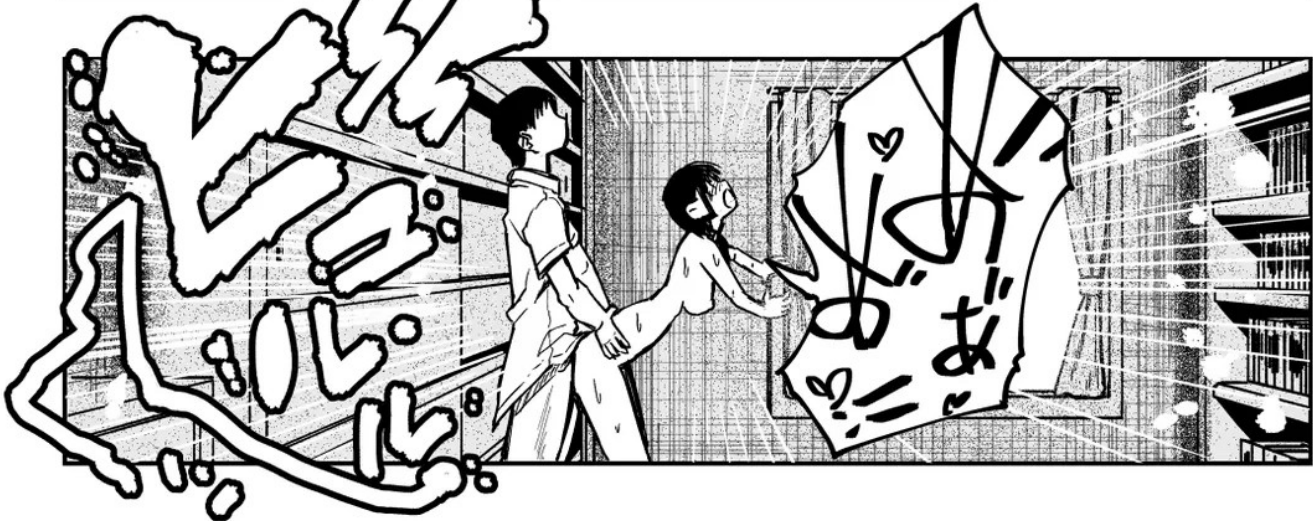


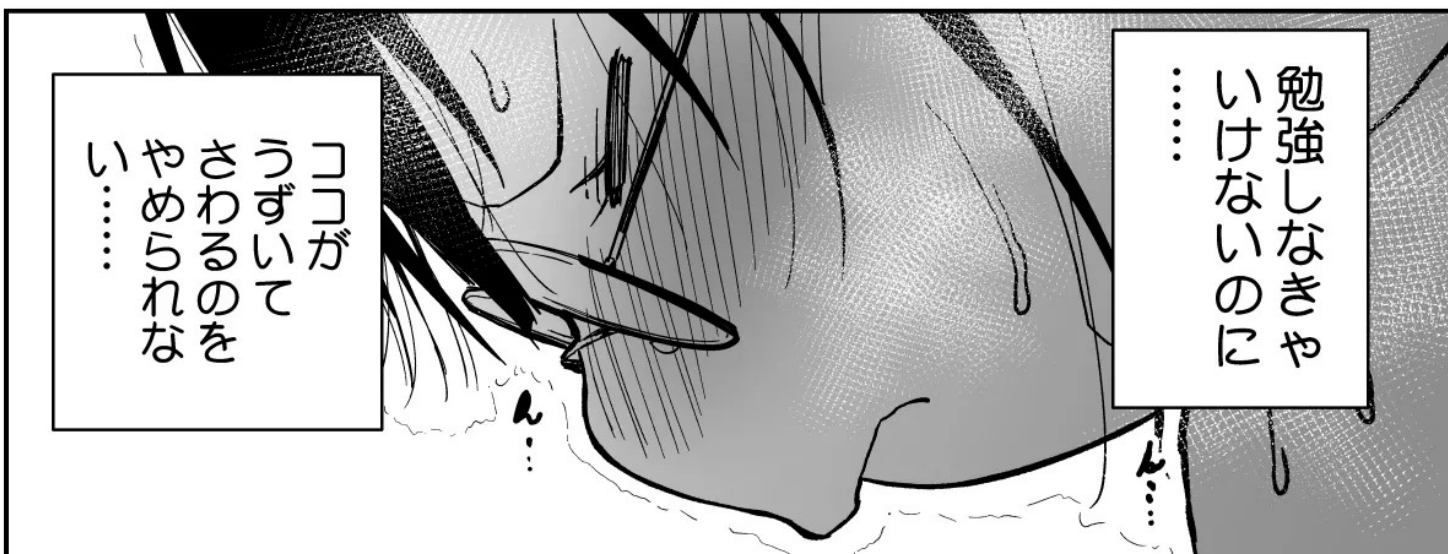
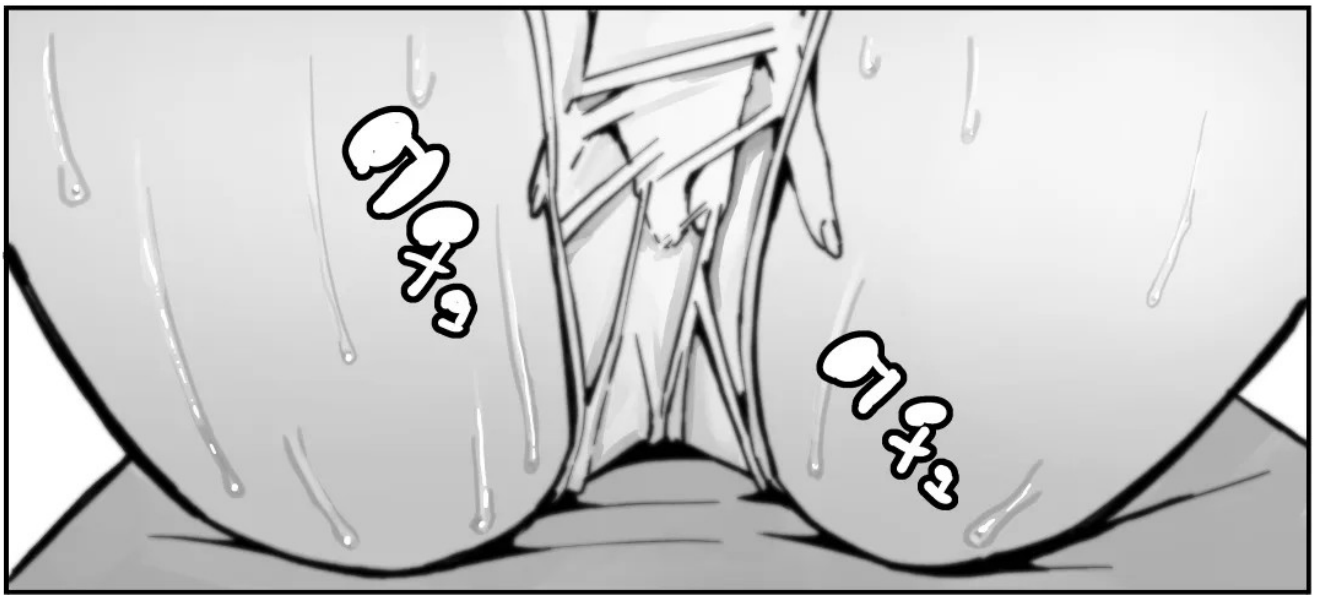
きやっ!?

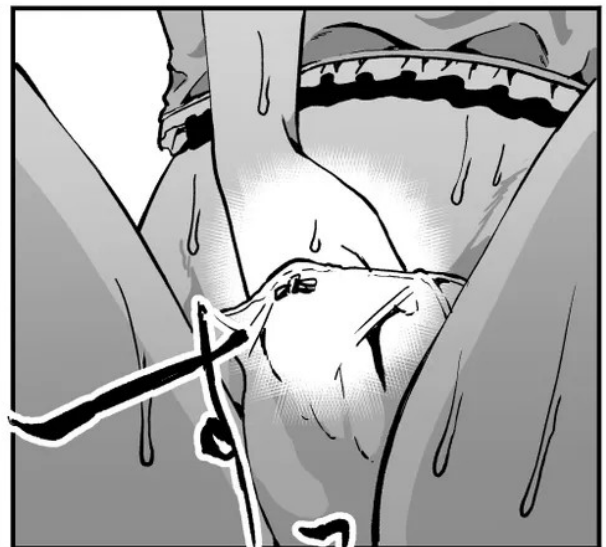
ゴゴゴ



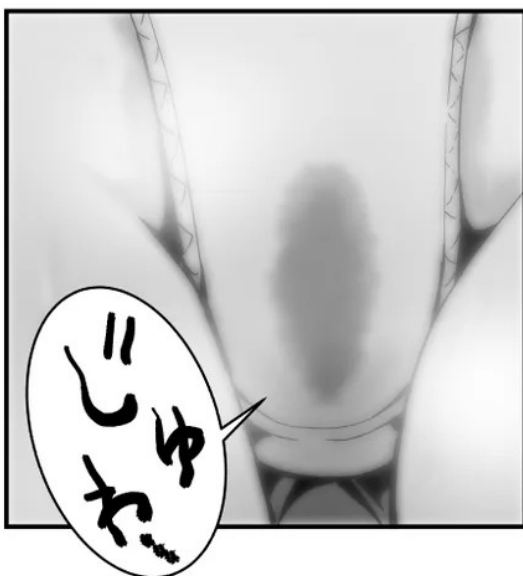
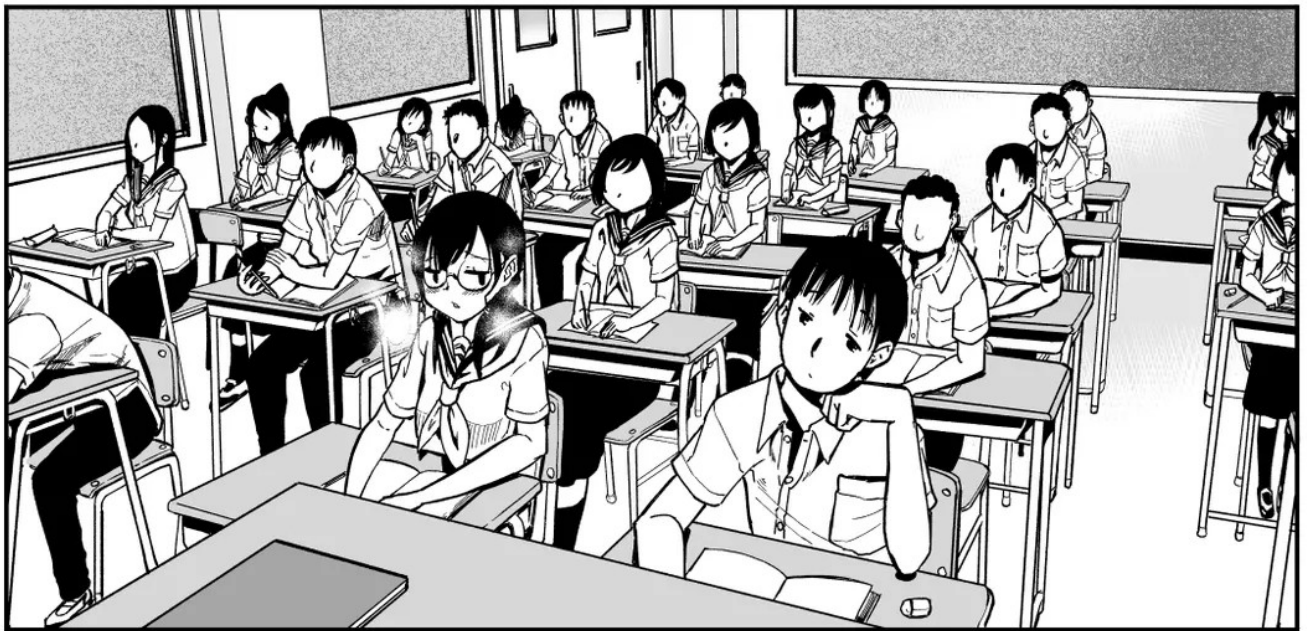
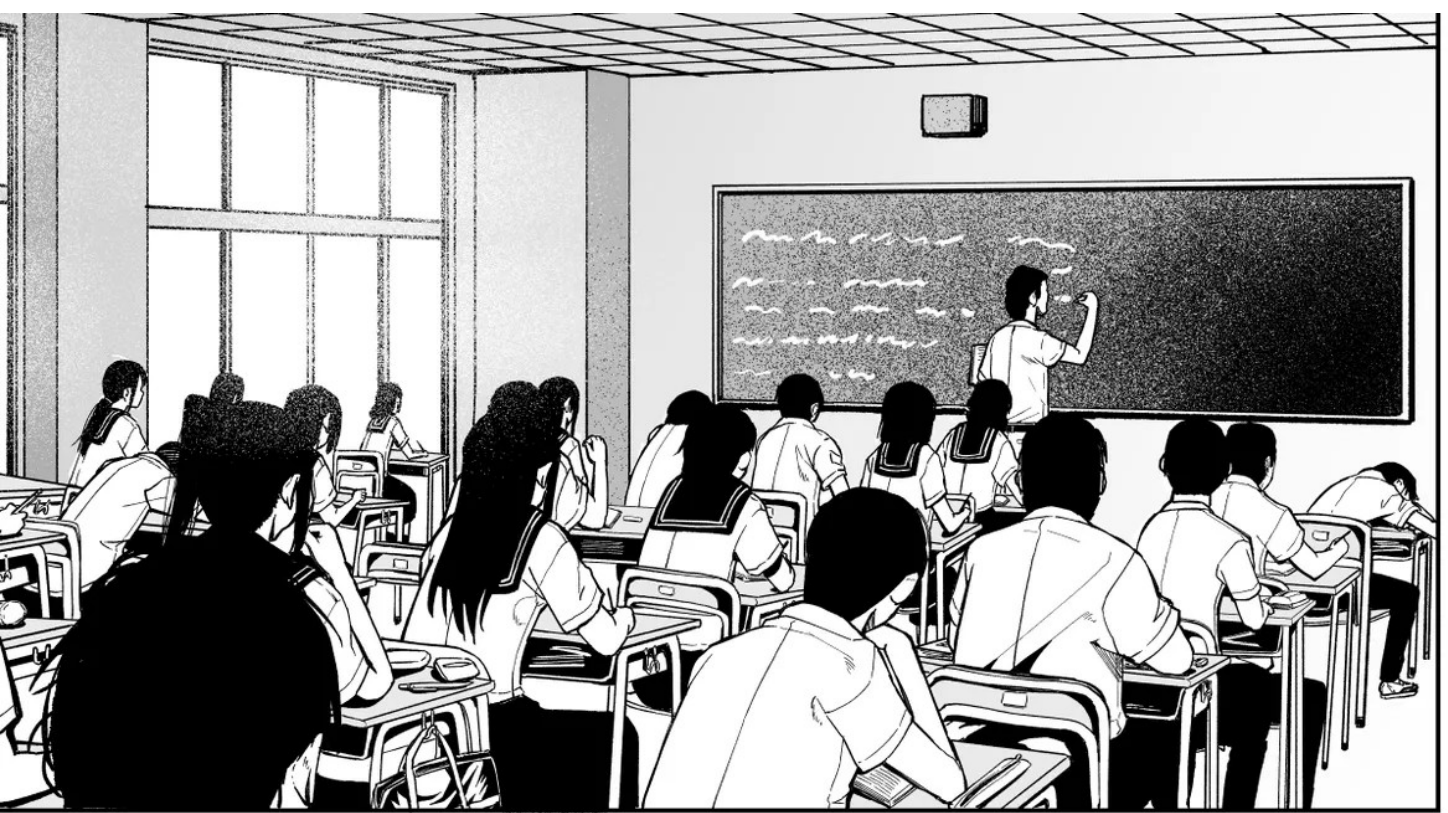


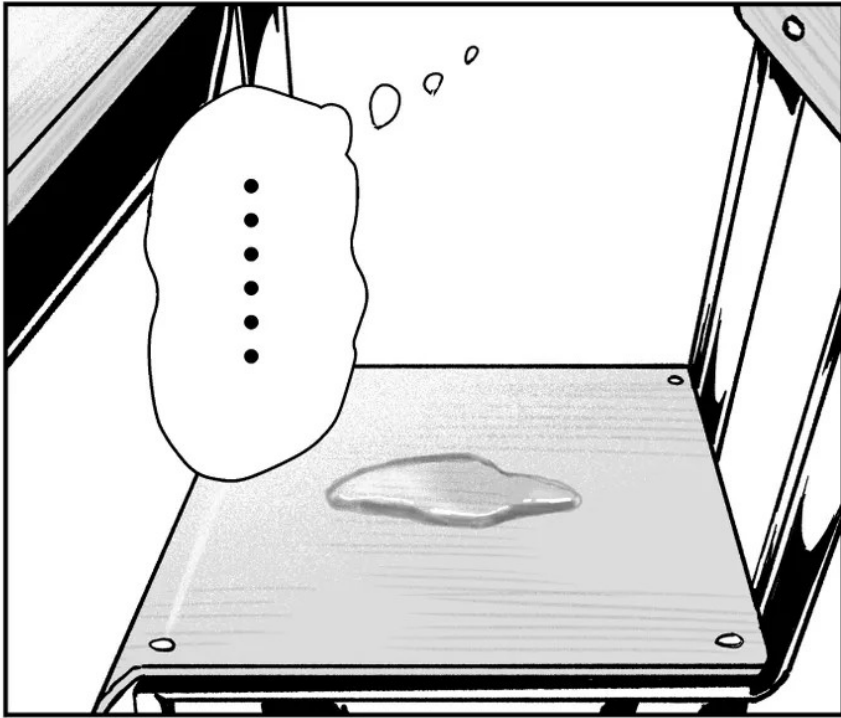






...







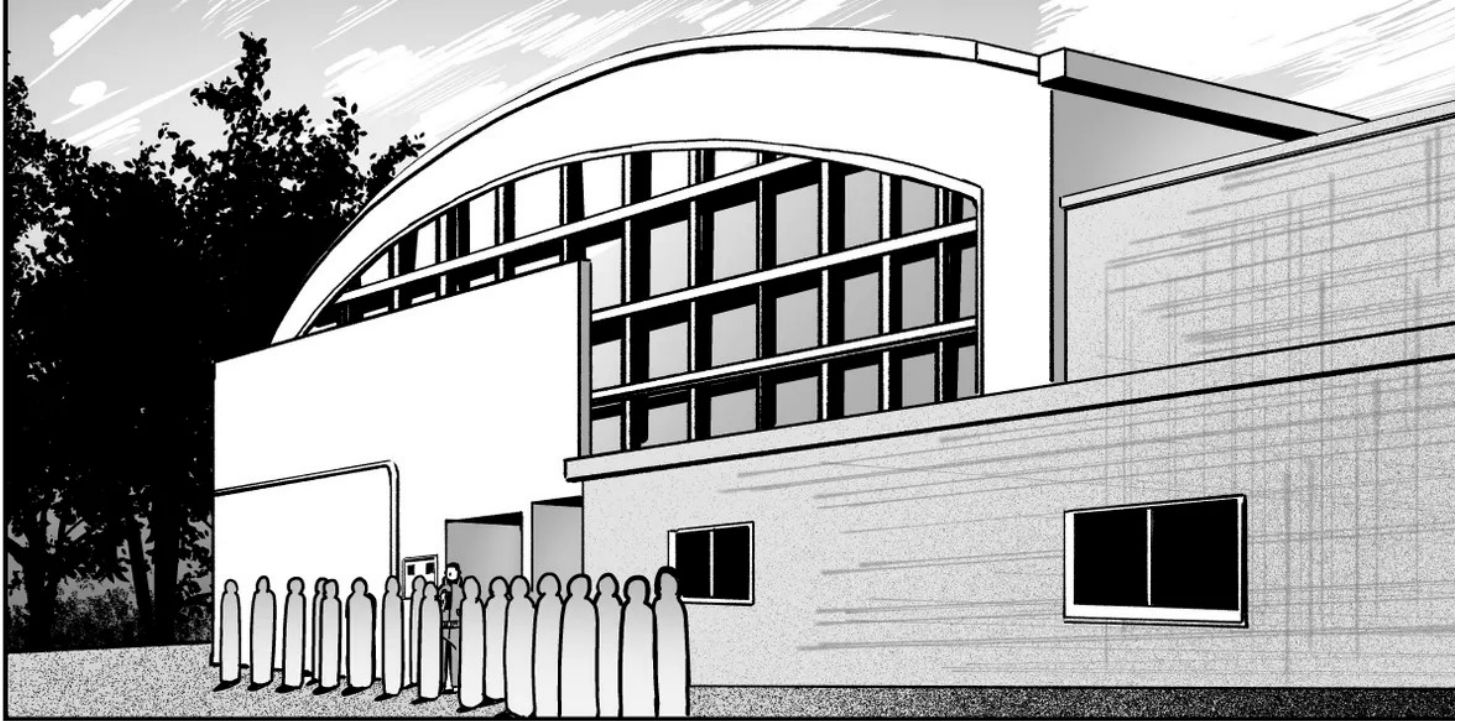
……もう  
ガマンできない！  
ご主人様のモノが  
欲しい！

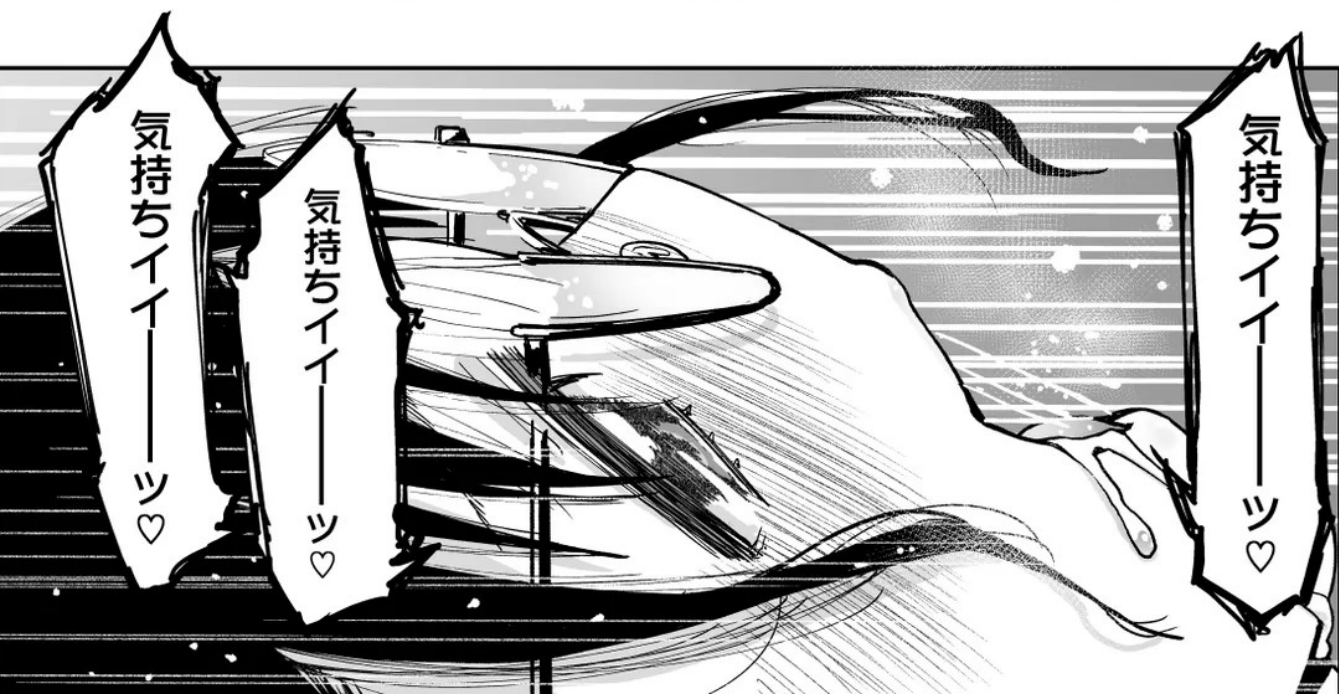
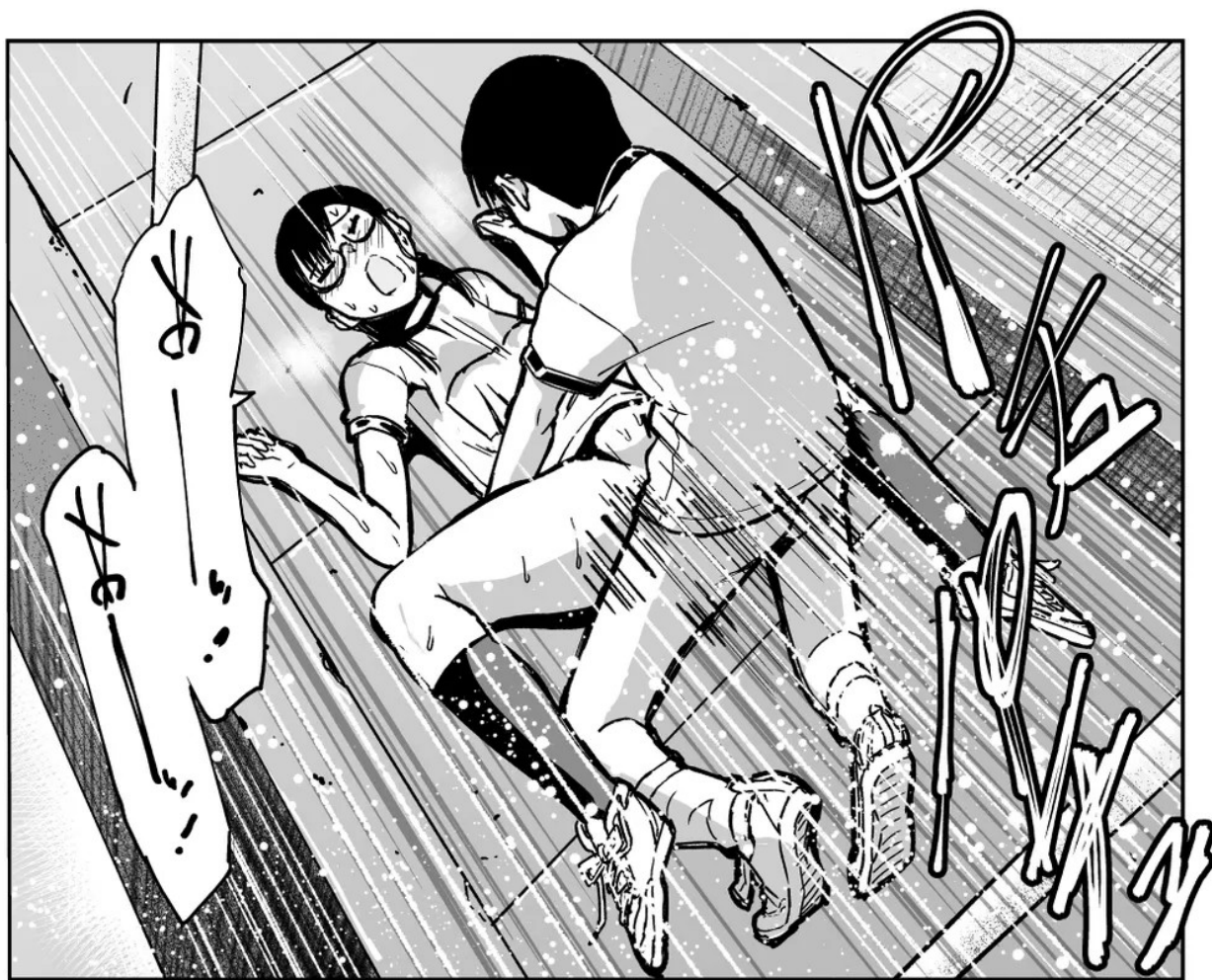
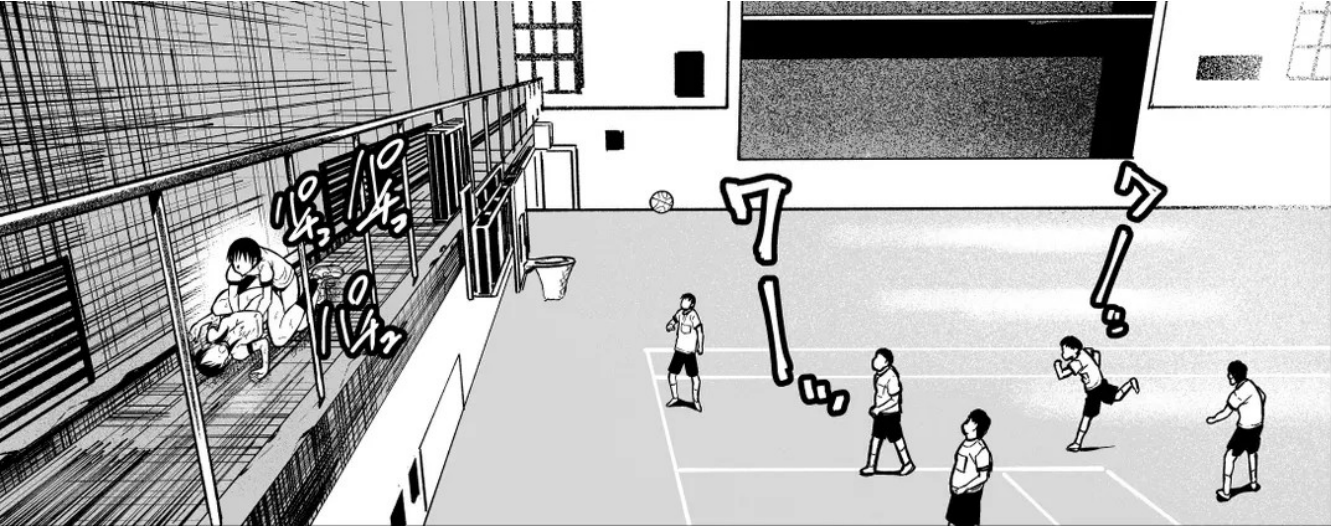
気持ちいい……♡  
気持ちいい……♡  
気持ちいい……♡

気持ちいい……♡

気持ちいい……♡

**欲しい！！**







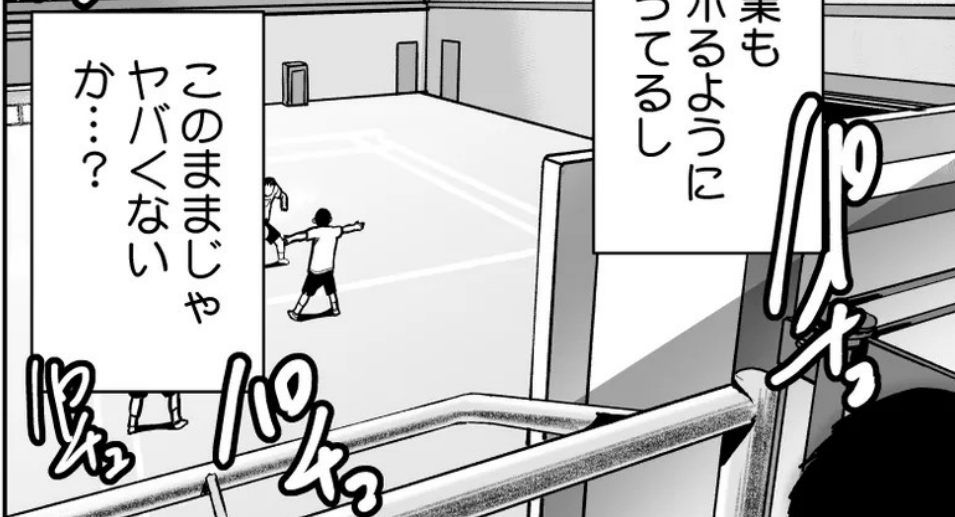
これ好き

ちよしん  
エロい事だ  
ハマりすぎだろ...

委員長...

.....

ぱん ぱん



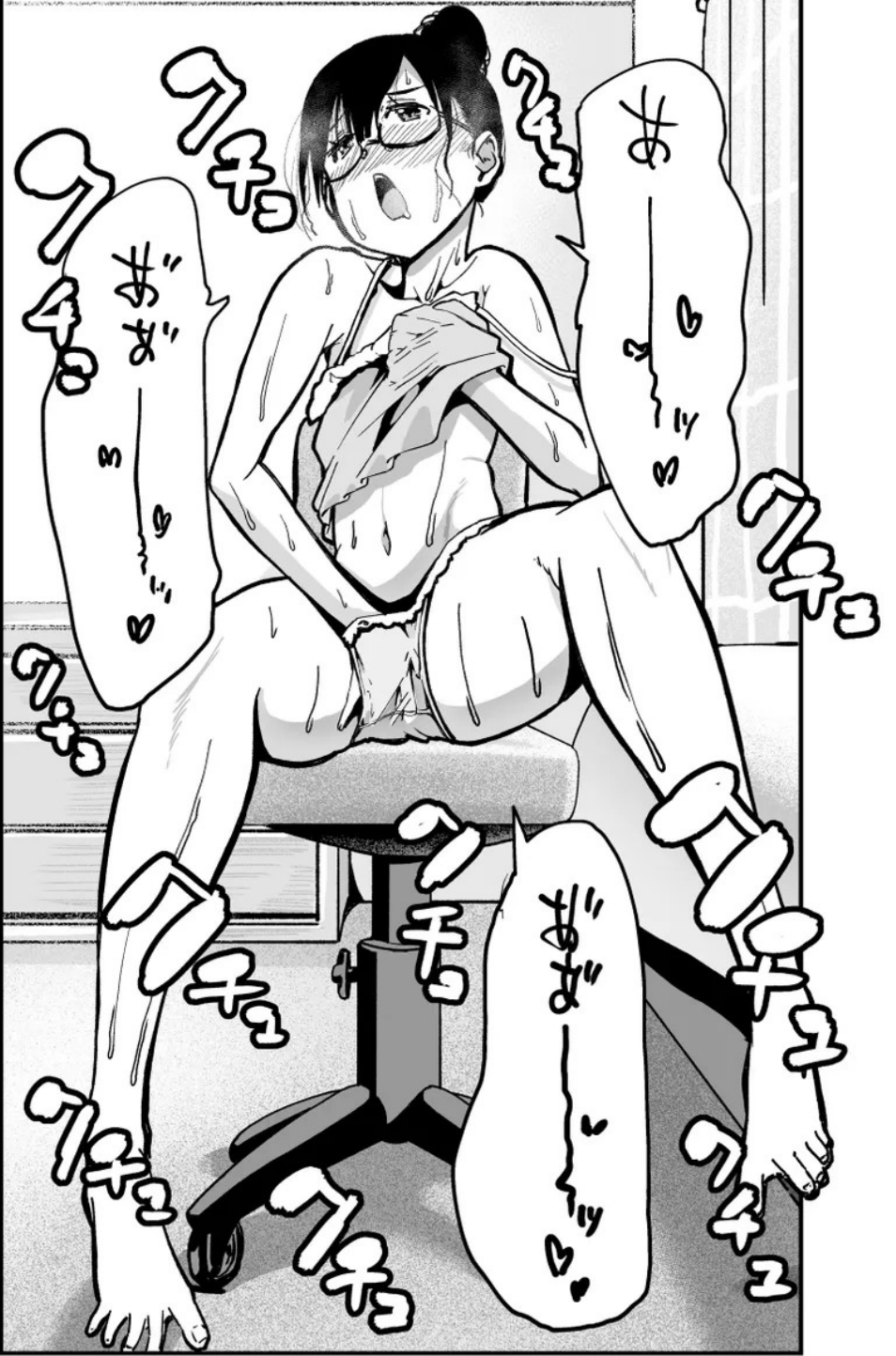
授業も  
サボるようにな  
ってるし

このままじゃ  
ヤバくない  
か...?

ぱん ぱん

テスト勉強  
しなきゃ  
いけない  
のに……

手が止まら  
ないツツツ!!



期末テスト学年順位



前田 こだま

下から  
3番目!?

えっ!?









オレは  
オマエと  
別れるなんて  
ぜってえイヤ  
だかな!!



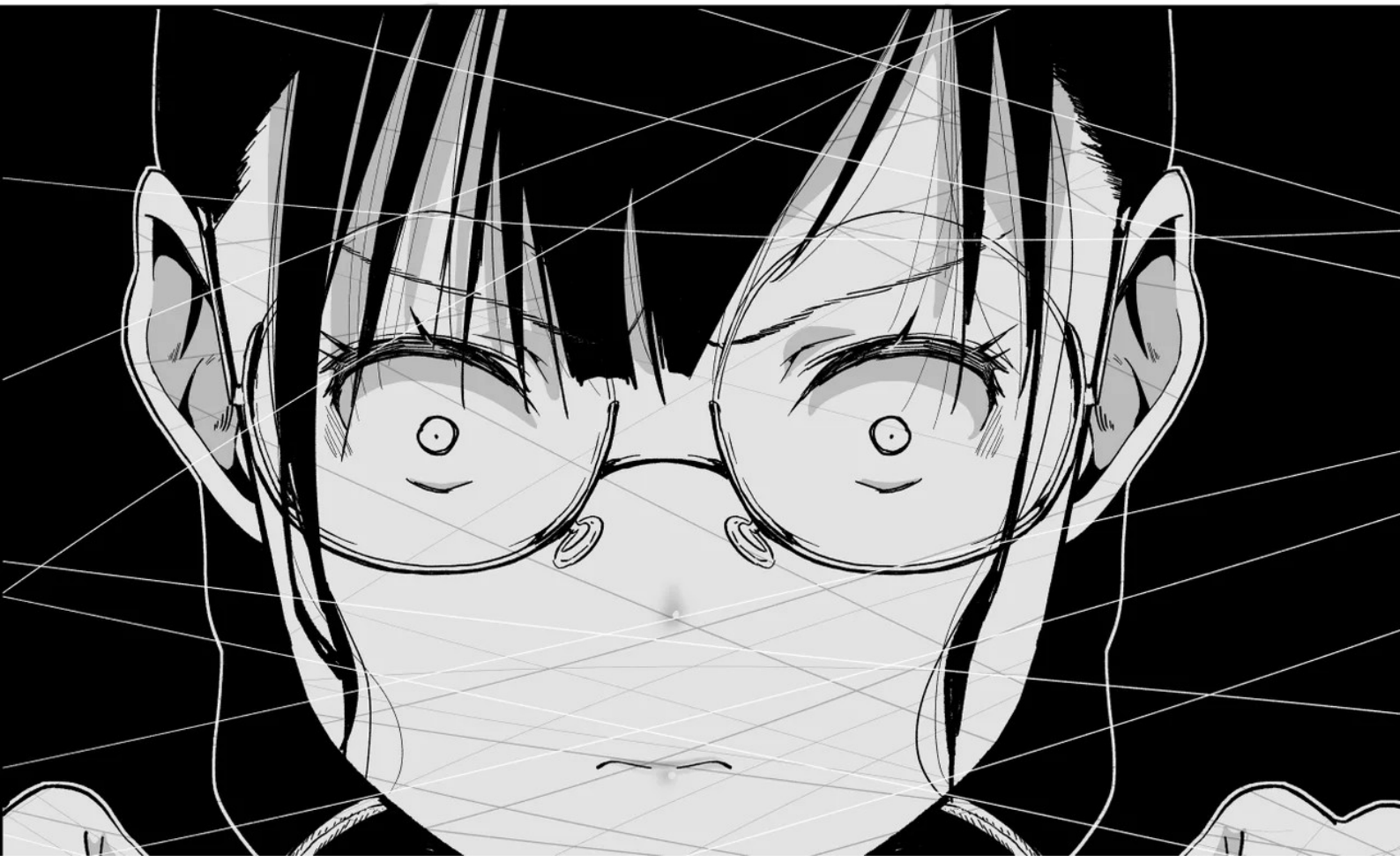
私も…  
私も…!!

ご主人様が  
与えてくださる  
「刺激」がないと  
生きて  
いけない…!!



ご主人様が  
私の事を  
必要として  
くださって  
る…

嬉しい  
……





ダメ!!

絶対に  
ご主人様を  
巻き込む訳には  
いかない!!!



——!  
とにかく

もう一緒に  
いる事は  
できません  
……



さようなら  
……



あんなにも  
カワイくて  
オレに従順で



おまけに

**ドエロい**

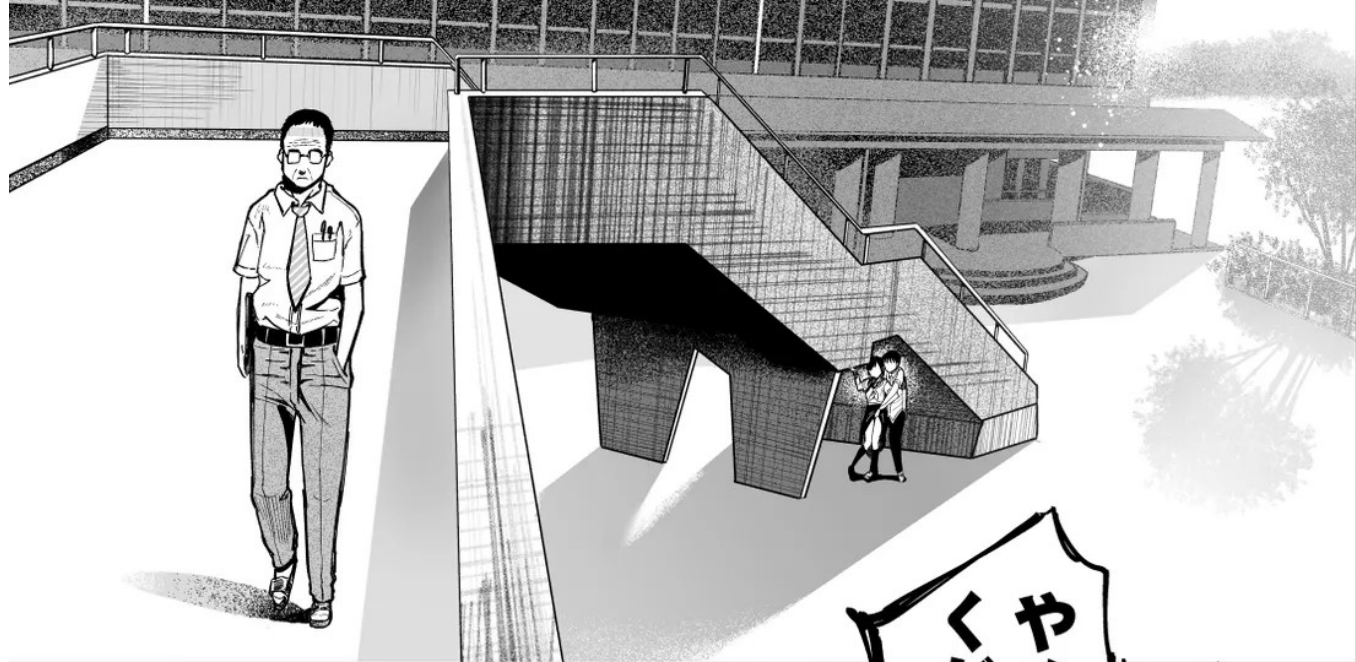
女の子なんて

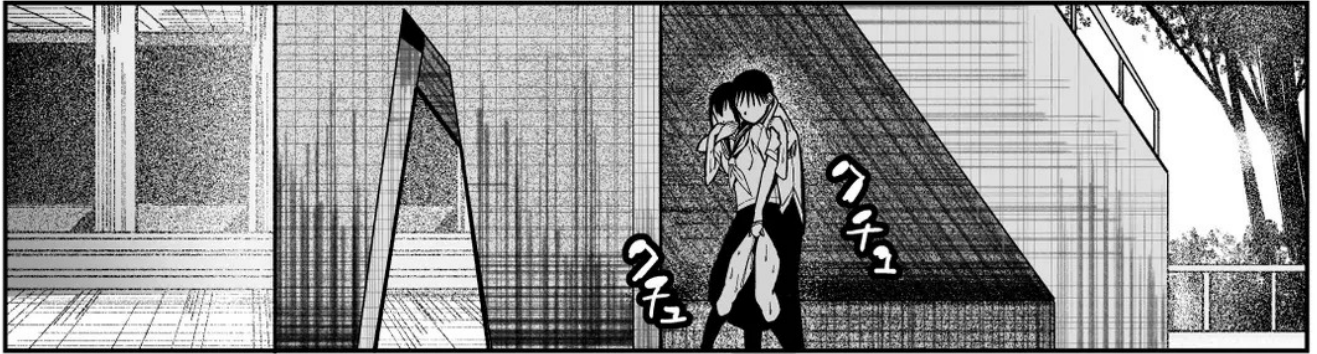
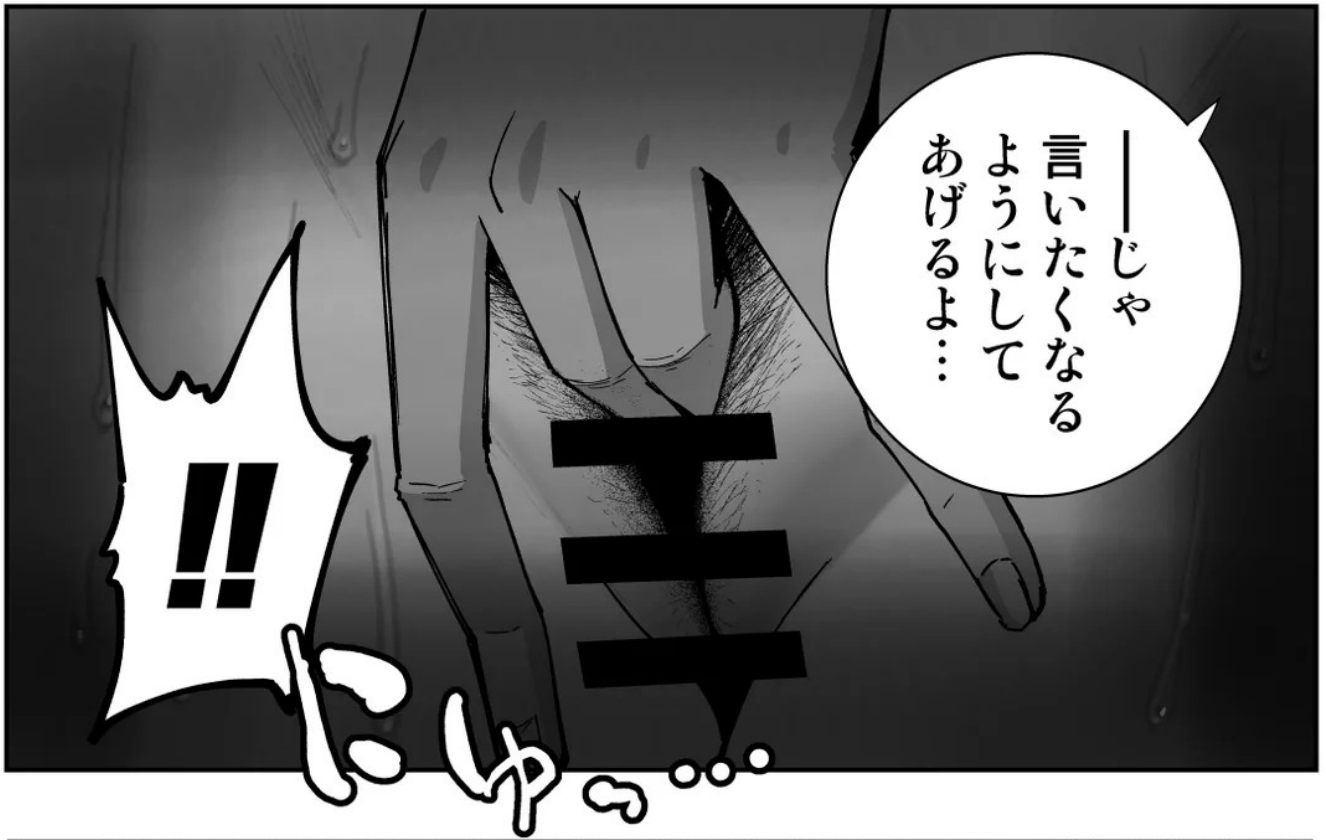
この先

出会えるのか…？

**否！**









グツシヨグシヨ  
だね

そんなに触られたら  
濡れるに  
決まっています…!!



ほら…  
良く見て…?  
ほら…  
グシヨグシヨ  
だよ…?

しっかり  
見なよ?

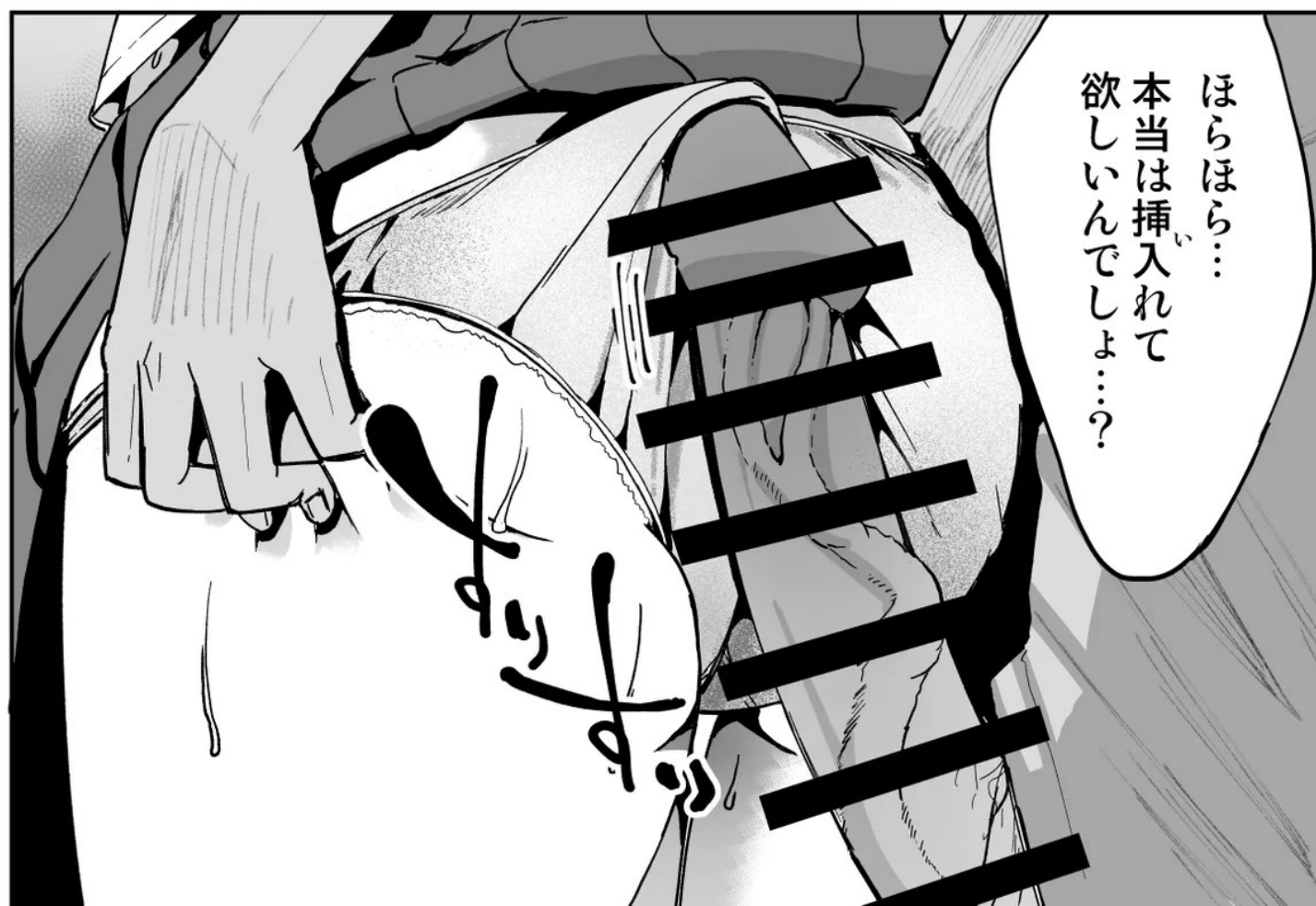
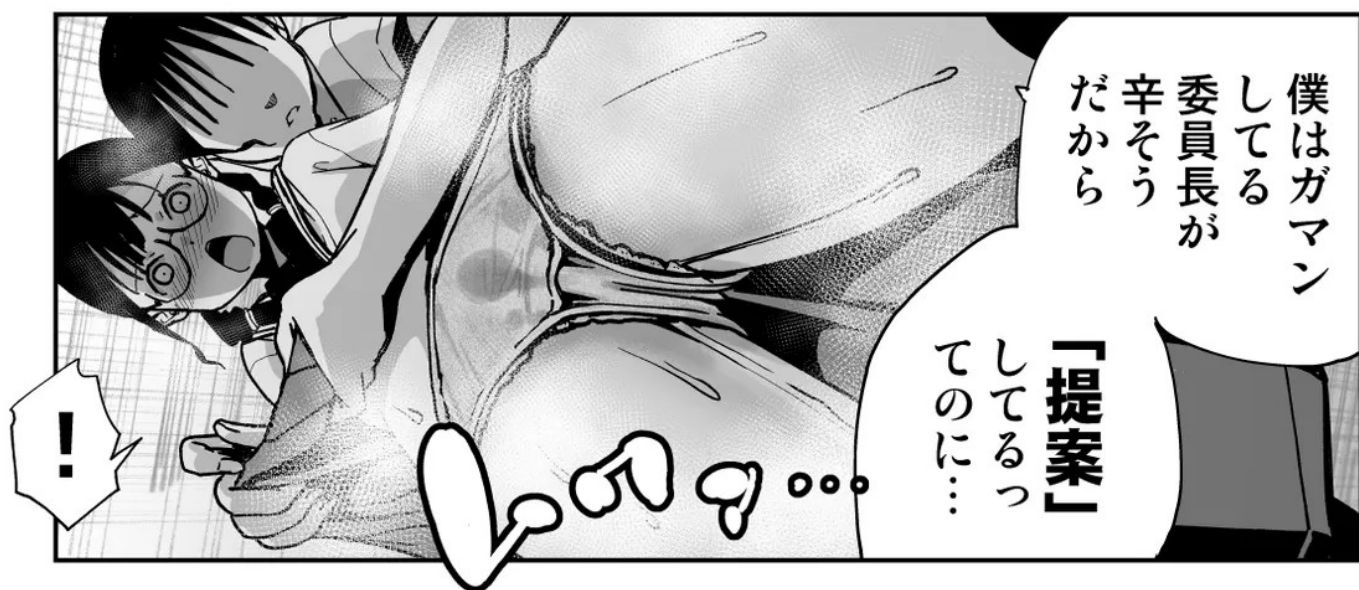
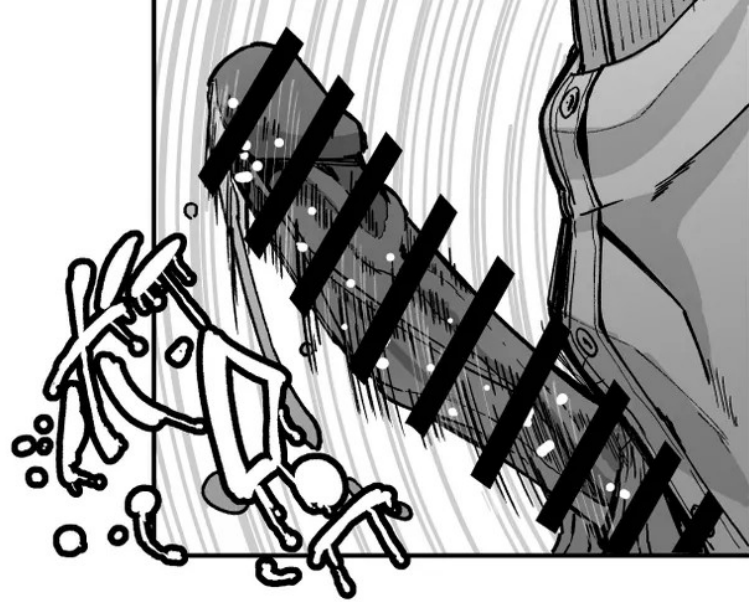
ほら…  
ほら

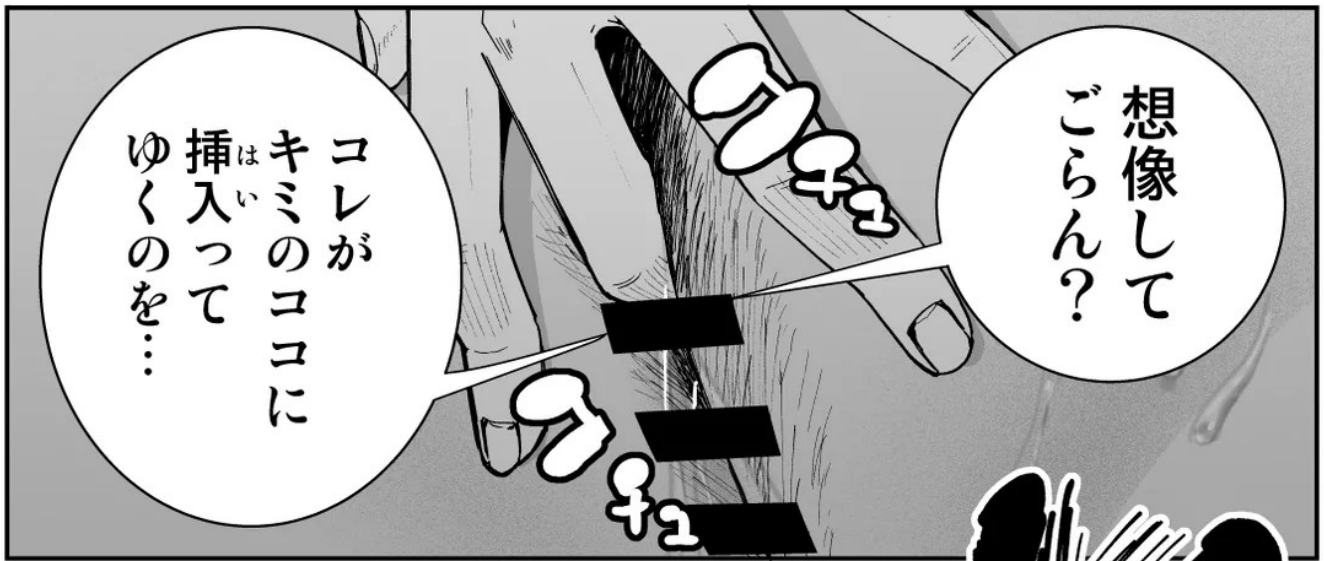


挿入<sup>い</sup>れて  
欲しくて  
ウズウズして  
るんじゃない?

訳を話したら  
挿入<sup>い</sup>れて  
あげるよ

そんなの  
ズルいです!!







ギユウギユウに  
締まってるよ…

もうこれ  
完ツツツ全に  
欲しい証拠でしょ…

…  
…  
…  
わかり  
ました…

訳を  
お話し  
します  
から

どうか…  
どうか

ご主人様の  
モノを  
挿入れて  
ください…

お願いします…

お願いします…





あ  
の  
い  
い

なるほど…

そういう事  
か……

…申し訳  
ございません…

私のテストの成績が  
悪かったばかりに…

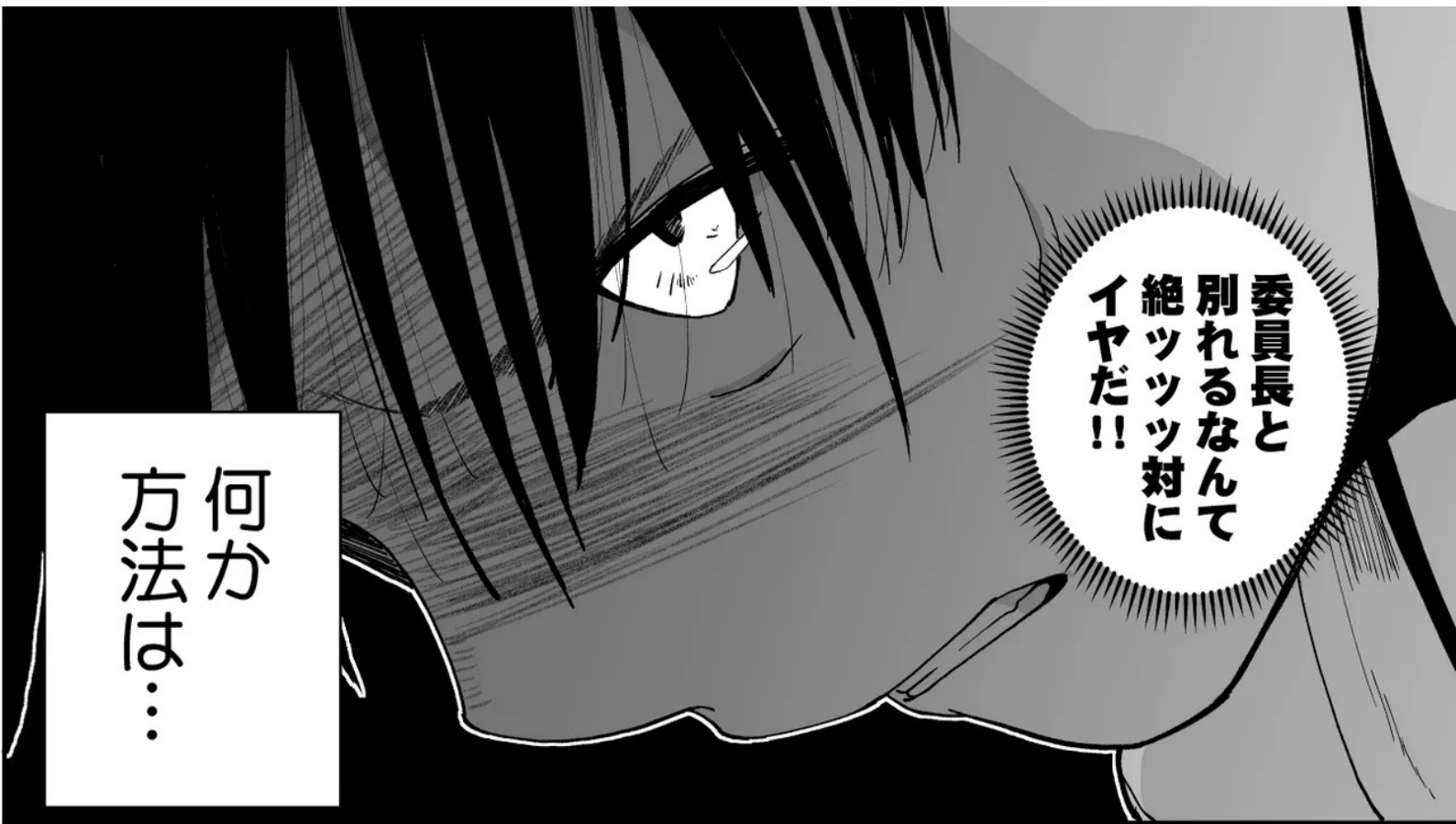
授業すら  
サボるくらい  
だから

家じゃ  
絶対に勉強  
できてないと  
思ってたけど

やっぱこ  
かよ……

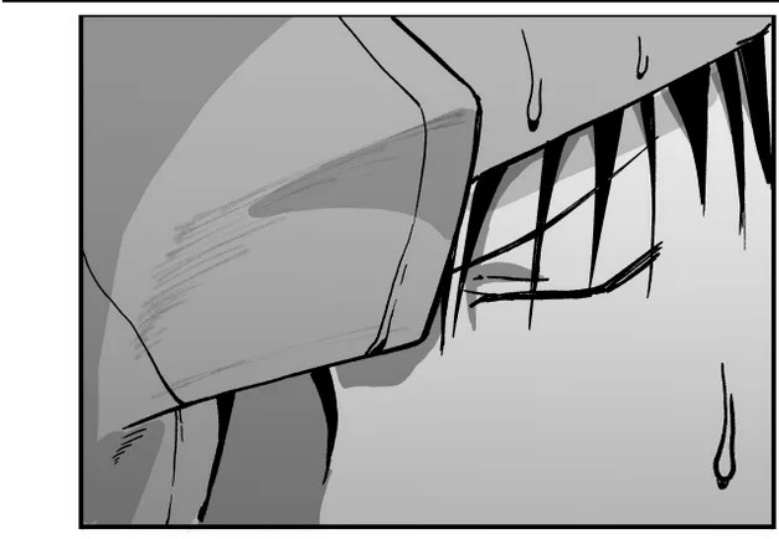


バキッ  
ドクドク



委員長と  
別れるなんて  
絶ツツツ対に  
イヤだ!!

何か  
方法は…



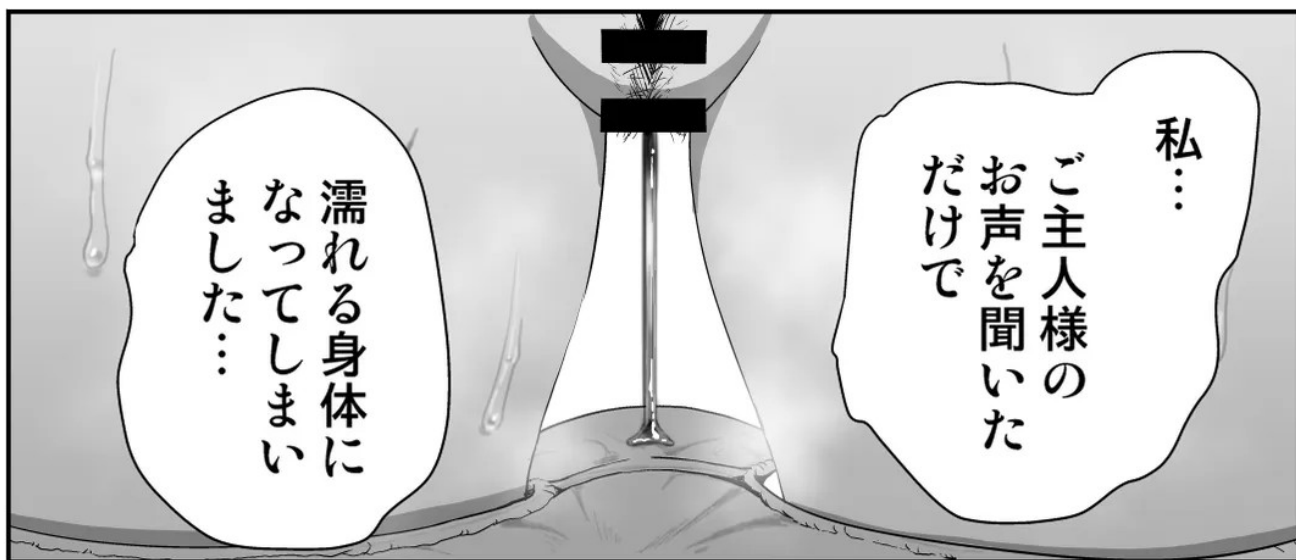
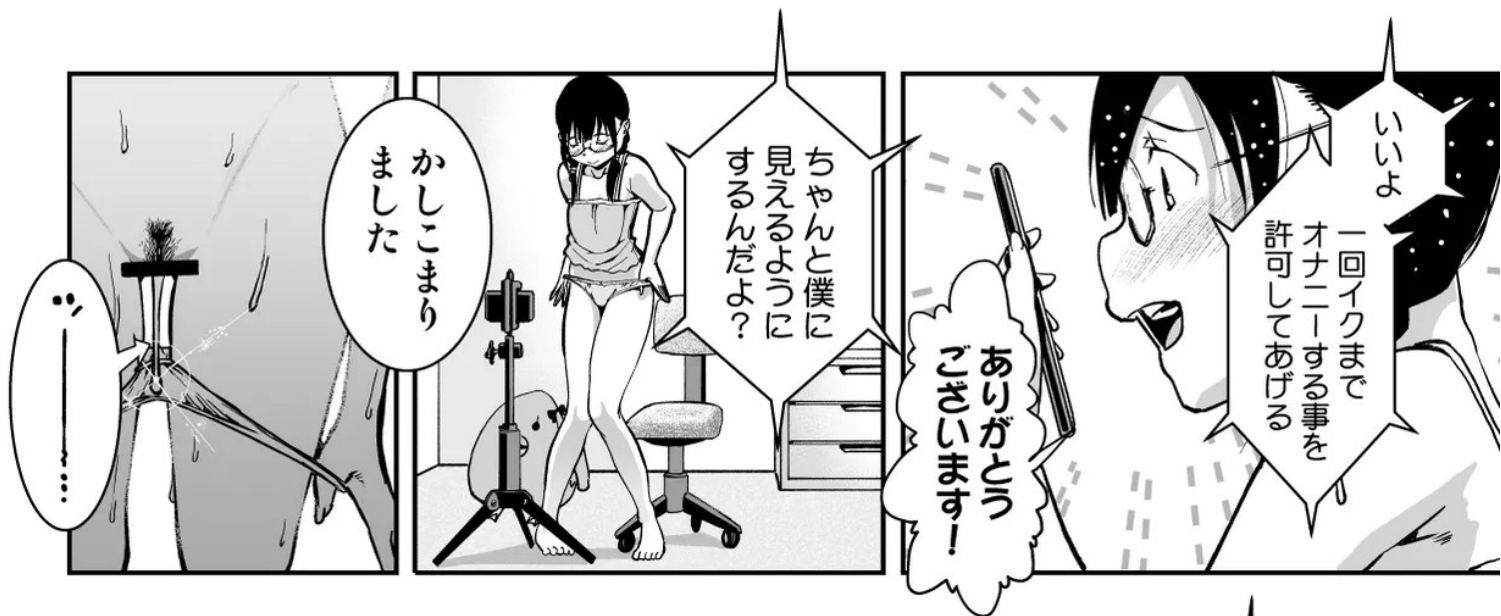
……  
……  
……  
先生が問題視  
しているのは  
テストの成績な  
訳だから



よし!!

要はテストの  
成績が良くなれば  
いいんだよな…







なにそれ

クツン  
変態

じゃんw

なっ!?



そんな  
言い方  
ヒドイです!

ふくん  
認めない  
んだく

そっか  
そっか

じゃっ  
褒美は  
なしだね

えっ!?



だって  
そうじゃん

声を聞いた  
だけでアソコ  
ぐちよぐちよ  
にする  
クソ変態のクセに  
なに口ごたえ  
してるワケ?

反省して



どうか  
こんな哀れな  
私めに褒美を  
お与えください...

.....  
申し訳ござい  
ませんでした...  
私は  
ご主人様のお声を  
聞いただけで  
発情してしまう

# クソ変態

でございます...

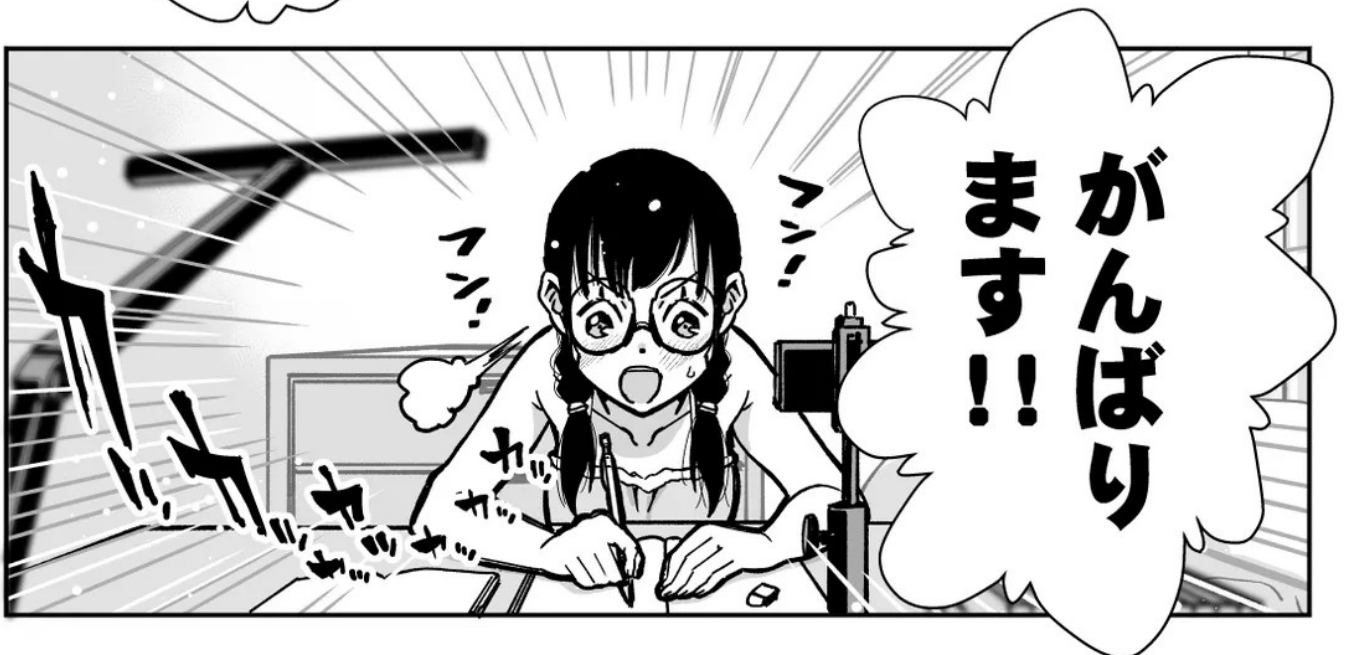
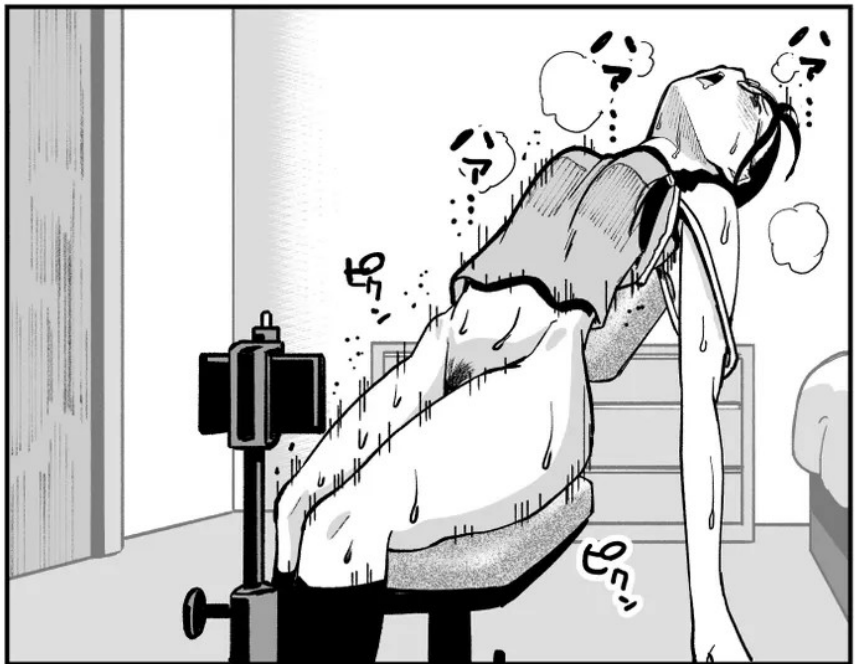


ありがとう  
ございます

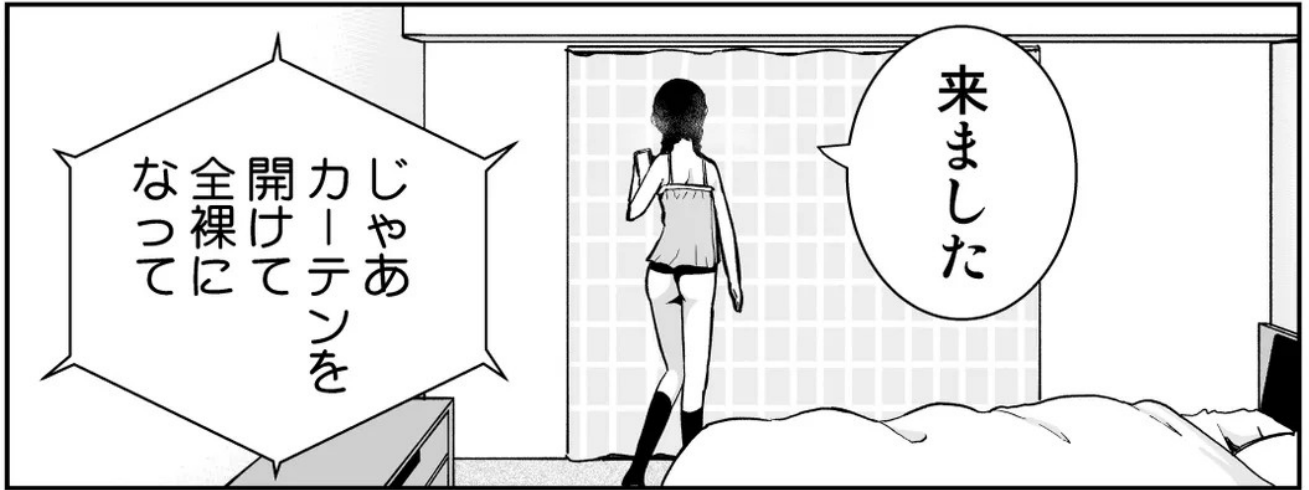
じゃっ  
一回イクまで  
オナニーして  
いいよ

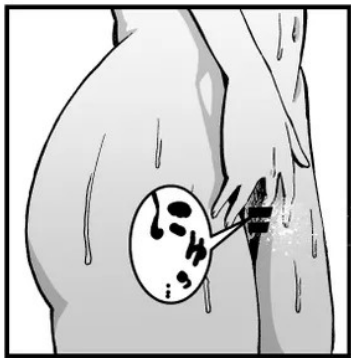


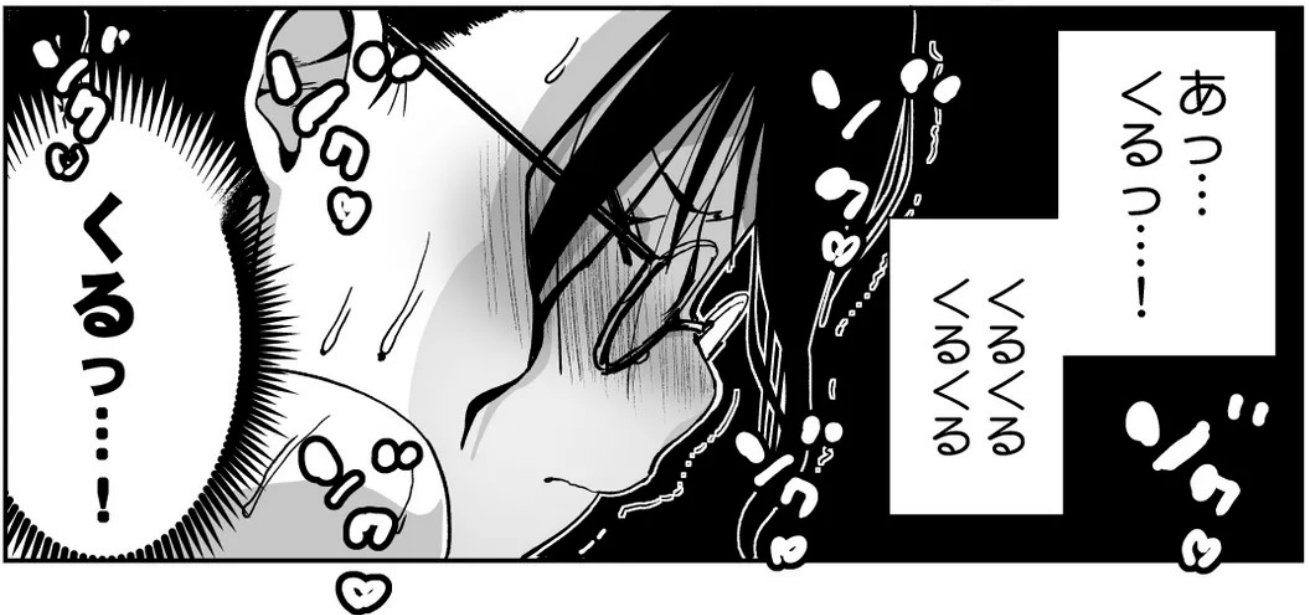
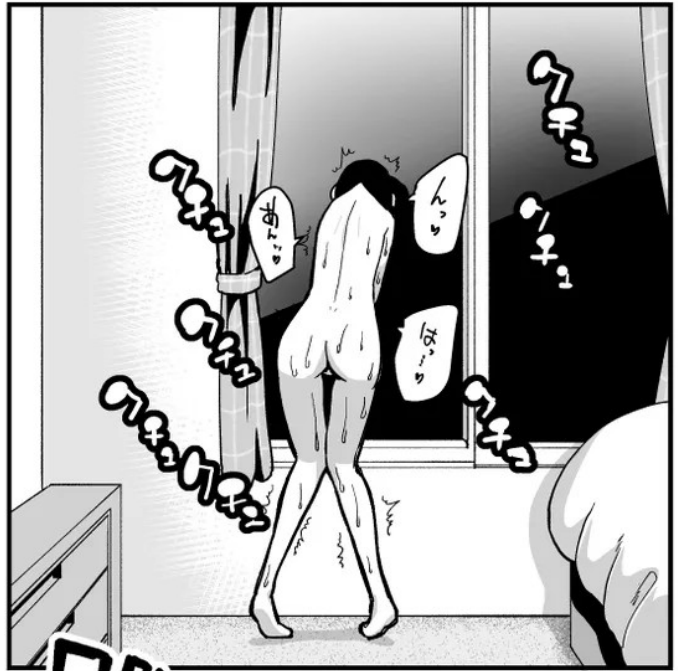


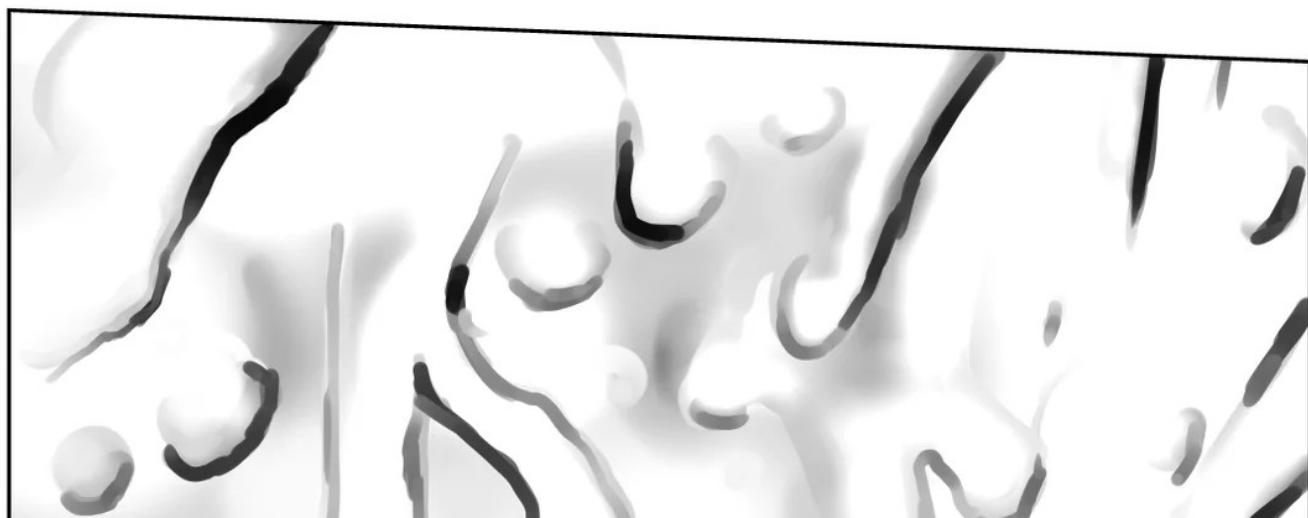










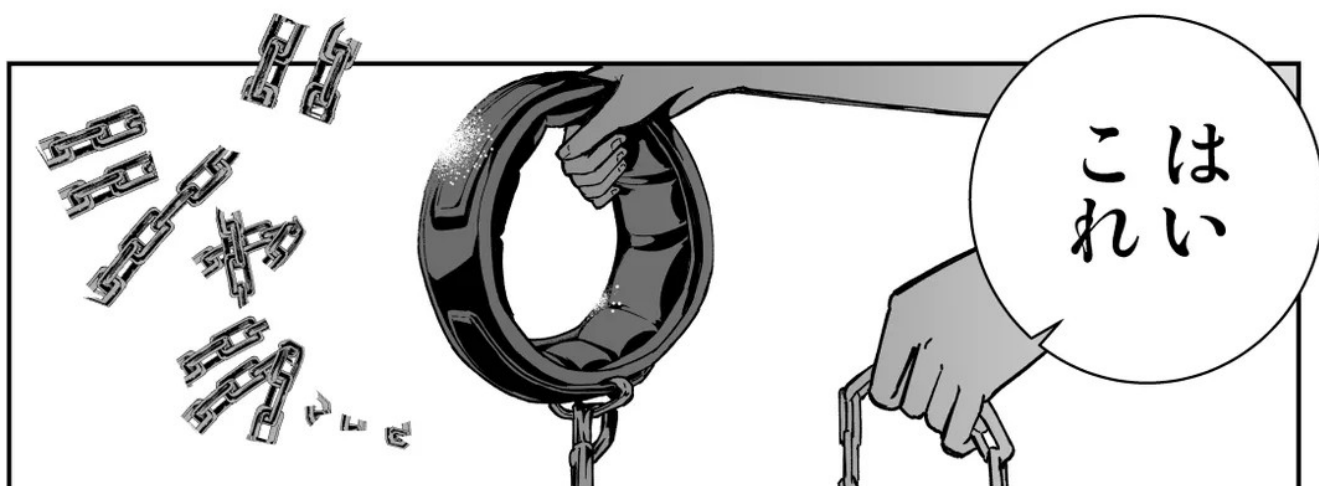


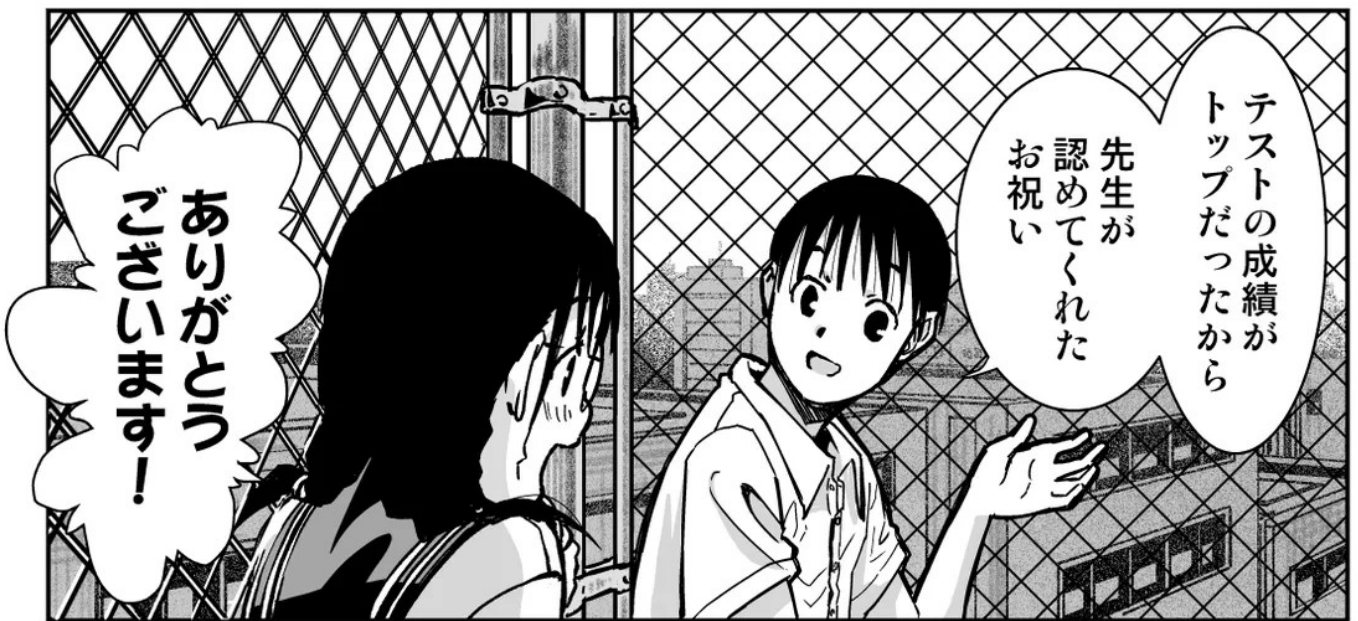
# 中間テスト学年順位

1位!  
やった!!

# 前田こだま

# 大出世





ホッと  
したあ〜…

委員長が  
そばに居る  
生活が  
あたりまえに  
なっちゃった  
から

この子がいない  
生活なんて  
想像もできない  
もんな…


ホントに…  
ホントにカワイイ  
僕だけの奴隷…

これは

「キミを  
隷属させている」

という  
証だよ

…はい



ご主人様が  
私に刺激を  
与えてくださる  
限りは

奴隷で  
いますね♡



—あれ？

もしかして  
圧かけられ  
てるのは  
オレの方？



# After word

—我々はサークル「もなか同盟」から  
新作が発表されるとの情報入手し、  
作画担当の「どどそんP」氏を直撃した。

ピンポーン！ ピンポーン！

どどそんP(以下P)はい。(ガチャ)

—もなか同盟から新作が発表されると  
いうのは事実でしょうか！！！！？

P:わッ！？ ビックリしたあ…  
あいかわらず情報が早いですね…  
まさか私の作業場にスパイとか送り込んでませんよね…？

—…うッ… なぜそれを…

P:こっわ！ 当たり！？ ウソ…

—まあ、それは置いといて…  
約4ヶ月ぶりの新作ですね。前は1ヶ月ぶりだったのに対して間が空きましたね。

P:ちょっと…大事なことを置いとかないでもらえますか…？

…ええ、今回は113ページという大容量だったので…作画に時間がかかってしまいました。

—113ページとは多いですね…

P:ホントはもっと短いネタだったんですが、プロデューサー・しばい仲達の思いつきでこんなページ数に…  
おかげで体の至る所にダメージが…

あの人、偉そうに見張っているだけでちっとも手伝わないんですよ！？ヒドイと思いませんか！？

—…しばい氏は相変わらずですね…

P:アレで有能じゃなかったらブチギレものなんですけど…

—そういえばその人、有能なんでしたっけ…

P:ええ、まあ… そこが逆にタチ悪いですよ。

…という訳なので次作も「しばい仲達」プロデュースで進める予定です。  
みなさんお楽しみに！

—どどそんP氏はしばい仲達氏との関係に悩みながらもヤル気に満ち溢れているように見えた。

これからも「もなか同盟」から目が離せそうにない。

委員長がDMなのを知っているのはクラスでオシだけ

発行

2024年11月

サークル

もなか同盟

© Monakadoumei 2024

スタッフ

しばい仲達

どどそんP

えけべ莉亜

店長

**WARNING!**

**禁無断転載**

本作品の一部、又は全部を無断で複写、複製  
スキャン、WEBアップロードをすることは  
法律で認められた場合を除き著作権の侵害となります。  
また本作品を代行業者等、第三者に依頼して  
スキャン等、デジタル化することは  
たとえ個人や家庭内の利用であっても  
著作権法違反です。

この作品はフィクションであり  
実在の人物、団体、出来事などとは  
いっさい関係ありません。